

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

始





特220  
785



東洋漢籍研究會編纂

模範  
草書大辭典

東京 大洋社 版





索引

丘世丕且丑丐不下上三丈万七丁一	一部	一七畫
三三三三二二二二二一一一一		
主丹丸	ノ部	二四畫
串丰中个	、部	二六畫
並丞丙	一	部
五五五		四三三
亂乾乳也乞九	乙部	一三畫
乘乖乏乎乍之久乃	乙部	一三畫
八八七七七七		七六六六六六六五五
一	一	一
二	二	二
事予了	一	一
一	一	一
七	七	七
仇仆仄仿仁什	人部	二畫
亶亮亭京享享亦亥交充亡	人部	二畫
三三三三三三		三三二二二二二二二〇〇
任作仲仰	四	畫
以令代化切全仙付仗他仕仔	三	畫
六六六五		五五五五五五五五五五五五五五五三三三
批佇但佃伽似伺伸伶伴伯	五	畫
休伐伍仗伎仇伊企仿		
八八八八八八八七七七七		七七七七七七七六六六六
挑僂使估佳伴佩	六	畫
候作佛佚余佗何体佑佐佳低		
三三三三三三		三三三三三三三三三三三三三三三三三三

索引

一



















































































龍部	八二〇
龍	八二〇
三六畫	
鹿	八二二
鹿	八二二
龜部	八二二
龜	八二二
命部	八二二
命	八二二
五畫	
命	八二二

# 草書大辭典

## 一部

一

イッ  
イチ

一

一

①ひとつ、たゞ一つ、数の單位(例)開一以知レ十(論語)  
 ②いち、第一等、はじめ(初)③ひとし(終)おなじ(同)  
 ④ひとつにず、あはせる(合)ひとし(均)そろへる(主)  
 こと(誠)まじりなし⑤もつばら(專)ひとへに(偏)ひた  
 すら、きはまる(極)⑥はじめ(始)もと(元)萬物の根本  
 ⑦いちぢ、いつべん、まんいち、若し⑧すくなし(少)わ  
 づかある(或)⑨すべて(總)みな(皆)ぜんたい(全體)  
 ⑩語氣・語勢を強めるため語の上に置きて用ふ⑪古文  
 式に通ず、證文等の數字には壹を代用す

一部 一・丁・七・万・丈

### 一一二畫

丁

テイ  
チヤウ

丁 丁 丁

①ひとと、十千の第四位②あたる(當)③壯年の男子④  
賦役に當る者⑤木をきる音、詩經に「伐木丁々」

七

シチ

七 七 七

⑥なつ、なつ⑦ななたび

万

マン  
同じ

万 万 万

丈

チャウ  
ヂヤウ






丈 丈 丈



③たけ、長さ④一尺の長さ⑤長老の稱、他人の尊稱⑥つゑ(杖)

③     

①に通ず②みつ、み、みたび③しばく

①     

シヤウ  
ジャウ

①かみ、うへ、高き所、天子の尊稱、めうへのこと②むかし③すぐれたること④たふとぶ(尊)⑤あがる、上ぼる(升)⑥たてまつる

①     


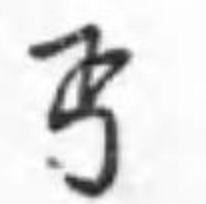
ゲカ  
シカ

①した、しも、もと、低き所②そこ(底)③のちのよ(後世)④いやし(賤)⑤ほとり⑥めした、下々⑦くだる、くだす、さがる、おろす⑧ふる、ふらす(降)

三 畫

①     

①疑問又は否定をあらはす字、いなや、いなか(否)②うちけしの字、ず、あらず、然らず③れず、られず、せられず

①  

カイ  
カツ

①かたむ、こつじき、物貫ひ②こふ(乞)③とる(取)④あたふ(與)

①     

チュ  
シウ



①うし、十二支の二位②てかせ(械)③むすぶ④今の時刻にては午前の一時より二時迄の間⑤方位にては北東、子と寅の間

四 畫

①     

シヤ  
シヨ

①かつ、しばらく②よし、たとへ③また(又)④其上に⑤まさに(將)⑥これ、こゝに(此)⑦ともに(與)⑧かりそめ(荷且)⑨ほとんど(幾)⑩でも、すら⑪す、む(薦)⑫すまず(不進)⑬まないた(祖)⑭おほいなり(大)⑮陰暦六月の異名⑯つゝしむ(敬)⑰ゆく(徂)

①  

ヒ

①おほいなり(大)②さゝぐ(奉)③はじめ、もと(元)

①     

セイ

①(代)三十年の間②一王者の統治年間、人の一生涯③とき(時)とし(歳)④時勢⑤人間界⑥過去、現在、未

來の三世

①     

キウ

①をか(阜)②おほいなり(大)③たかし(高)④古の田の區劃上の名、むら⑤あつまる(聚)

①     

ヘイ  
ロヤウ

①ひのえ、十千の一②あきらか(光明)

五 一七 畫

①     

シヨウ  
ジヨウ

①たすけ(佐)すけ、長官をたすけるもの②つぐ(繼)③うく(受)④すゝむ⑤通ず、すくふ



並

ヘイ  
ハウ

並

並

並に同じ ならぶ、ならび立つ ならびに、みなとも  
に ならびつらなる

一部

二一六畫

个

カ  
カ  
コ  
カイ

个

个

ひまし(扇)筒に同じ、物の数にいふ 又介に同じ

中

チュウ

中

中

なか、うち まんなか、たじなか、なかほど、初め  
と終りの中ほど(不偏) たじ(正) すなほ(忠) こ  
ろ(心) なかば(半) うがつ(穿) あたる かなめ  
(要) なかごろ

串

フウ  
ボウ

串

串

おもぶくら、即ちまるく肥えたる貌、まるぼちや  
みめよきと

串

クワン  
ケン  
セン

串

串

國訓くしなる(慣)ならぶ(習)てがた(券)通じ用  
ふ うがつ、つらぬく

一部

二一四畫

丸

ダワン

丸丸丸

たま、はじま弓のたま、形がまるくてころくと轉  
ぶもの、子供のおもちや、玩具 まるし、まる、まる  
む、まどか 丸 丸 丸 とりの卵

丹

クン

丹

丹

あか、あけ、赤い色、赤い色の繪具 赤あかし(赤)ま  
ごころ、虚飾がない、ありのまゝである 一種の礦物、  
丹砂 精煉されたる藥 國訓に、赤つち

主

シュ

主

あるじ、ぬし さま(君) つかさ、かしら、かみ  
(守) むね(宗) かみ(神) すわる(坐) たふとぶ  
おもに

ノ部

一一二畫

乃

ナイ  
ダイ  
アイ  
エ

乃

乃

すなはち、上を受けて下を起す辭 事を繼ぐ辭、そ  
こで、その(其) なんぢ(汝) それがし(某) かれ  
(彼) 國訓の(猶)

久

キウ

久



①ひさし(恒及)ひさしい②まつ(待)③ひさ④ひさしく

三一四畫

之

レ

⑤この(此)これ⑥意味なき助字、語尾又は姓名の間に用ふ⑦ゆく、赴む、至る⑧初いて(於)⑨と(與)

乍

サ

⑩たちまち(忽)にはかに⑪はじめ(初)⑫しばらく⑬作に同じ、つくる⑭國訓ながら、つと、動作の連続をあらはす語

乎

コ

①か、や(疑問)②詠歎の、かな③感歎の語に添へて音調を助く、歎息の辭、あ、あゝ

乏

ハフ

④とほし、むなし(不足)⑤すつ(廢)⑥皮にてつくれる矢ふせぎ

七一九畫

乘

クワイ

⑦そむく(背)もとる(戻)⑧たがふ(違)⑨ことなる(異)はなる、正しからず

乘

ジョウ

⑩のる、騎す、駕す、跨る⑪上る、登る⑫のす、のらしむ⑬かつ(勝)⑭しのぐ⑮はかる(計)⑯かけざん⑰のりもの⑱記録、史載

乙部

乙

イツ  
イチ  
オツ

①きのと、十千の第二②かいむ(屈)まがる③魚腹、又魚の腸骨④書物のよみさかひ⑤普通と變つて居るさま(乙にからまる)⑥氣の利いたさま(乙に氣取る)⑦國訓おと

一一二畫

九

キウ  
グク

⑧このつ、八に一を加へたる數⑨このたび⑩ひさし(久)⑪あつむ(鳩)⑫たぐす(糾)⑬あはす

乙部 乙・九・乞・乳

乞

キツ

①こふ、もとむ、要求する②こじき、こつじき、ものもらひ③あたふ(與)

也

ヤ

④なり、指定、解説の辭⑤これ、發語の辭⑥か、や、疑問の辭⑦かな、歎息⑧また、亦より意稍々弱し

六一二畫

乳

ジュ  
ニユ

①ち、ちち、ちぶさ、ちちしる、ちぶさ又は乳首のやうな形をしてゐるもの②やはらか、やはらぐ(柔)③そだつ、やしなふ



乾 ケン 乾 カ 乾 カ

①いぬぬ、西北の隅(乾)そら、天(君)主、帝位(易)の卦の名(予)すこやか(健)つよし(乾)かわく(燥)ひる(予)ほす(干)かわかす、濕り氣が去る、はしやく、水がつきる、酒れる(予)水かる

亂 ラン 亂 ラ 亂 ラ

①みだる、治らぬ 順序がたゝぬ、整はぬ、まじる、惑ふ、昏む(予)みだす、混雑さす(予)みたれ、らん、叛逆、戦争(予)みだらなり、密通する(予)をまむ(治)

了部

一七畫

了 レリ 了 リ 了 リ

①さとる(理解)する、會得する(予)をはる(予)さかしいさまにいふ(予)ころよし(快)すむ(濟)つひに(予)あきらか

予 ヨ 予 ヨ 予 ヨ

①あたふ(與)に通じ用ふ(予)われ、おのれ、又余にも通じ用ふ。

事 ジ 事 ジ 事 ジ

①こと、ことがら(予)しごと、しわざ(予)つかへまつる(事)つかふ(仕)つとめ(予)こととす、いとをむ(管)事異變、できごと

二部

二 ニ 二 ニ 二 ニ

貳に通ず(予)ふたつ、ふたゝび(再)ならび(予)つき

一一二畫

于 ウ 于 ウ 于 ウ

①こゝに(於)ゆく(往)おいて(予)ひろし(赤)まぐ(迂)満足するさま(予)あゝ(吁)

云 ウン 云 ウン 云 ウン

①いふ、いはく(曰)こゝに(予)めぐる(予)かへる、歸服する(予)無意味の助字(予)盛んなるさま(予)興るさま

二部 二・于・云・互・五・井

互 コ 互 コ 互 コ

①たがひに(予)かはる(予)いりみだる(入)り代る(予)かかりあふ(予)ち(埒)

五 ゴ 五 ゴ 五 ゴ

①いつ、(予)いつたび(予)いつまに(予)

井 セイ 井 セイ 井 セイ

①み、(予)方一里の田地即ち田九百畝(予)二十八宿の一、南方にあるもの(予)おげたてんじやう(天井)易の卦名

四一五畫



互 セン  
クワン

①もとむ(交)のぶ(宜)しく(布)②相に同じ

互 コウ

互とは別字①わたる②きはまる③のびひろがる

些 シヤ  
サ

①すこし(少)すくなし②この、これ③詠歌の助辭

七 畫

亞 アフ  
アツ

①つぐ、次ぎならぶ②すくなし(少)③つく(就)④姫、極に同じ⑤聖、惡に通じ用ふ

亟 キョク  
キ  
カク

①すみやか②あはたゞし③しばん

二部

一一四畫

亡 バウ  
マウ

①うしなふ(失)②ほろぶ(滅)しぬ、死したるもの③に(逃)④わする(忘)⑤なし(無)

亢 カウ

①くび(頸)のど(咽)②たかぶる③すぐ(過)④あく、あがる⑤きはむ(極)⑥つよし(強)⑦おほふ(蔽)⑧あたる(蔽)⑨二十八宿の一、東方にあるもの

交 カウ

交

①こもく②まじはる③つるむ、かはる④かはる⑤かはる(更)⑥かはす、やりとり⑦えり、衣服のえもん

亥 ガイ

①み(猪)②十二支の第十二③昔の時刻、今の時では夜の十時にあたる

亦 エキ  
ヤク

①もまた(何々もまたの意)また又に似て軽く用ふ②おぼいに、突に同じ

五一六畫

一部 交・亥・亦・亨・京・亭

亨 カウ  
キヤウ  
ハウ

①とほる、通達す②たてまつる③にる(茂)④亨に通ず

享 キヤウ

①すむ、たてまつる②まつる(祭)③うく④かまふ(享)

京 ケイ  
キヤウ

①みやこ(首都)②おほいなり、さかんなり(盛)③数の名、兆の十倍④をか(丘)⑤高い丘⑥憂ひの去り難きさま⑦鎮に同じ

七一二畫

亭 テイ  
チン



①しゆくば、はたごや②とじまる(停)③ちん、あづま  
や④た、し(正)⑤たひらか(平)⑥と、のふ(整)⑦いた  
る(至)⑧そだつ(育)⑨そびえたつさま

亮 リヤウ

①まこと(諒)②あきらか③たすく(佐)みちびく

壹 タン

①まことに②たど、たゞに③おほいなり(大)④かたぬ  
(祖)⑤もつばら(專)ほしいま(擡)

人部

人 ジン

①ひと、にんげん②たみ③ある者④自己以外の者、世  
の中の者、他人、ある人、一人⑤人の数をかぞふるに  
用ふ字⑥ひとぐ

二 畫

什 シフ

①とを(十に同じ)②十人を一組、十家を一組としての  
稱③詩經の十篇を一括し什といふ④つねにつかふもの  
(什器)

仁 ジン

①いつくしみ、なさけ、なさけ深い②あはれむ、した  
しむ③ひと(人に同じ)ひとのこゝろ④おもひやりの心  
⑤果實の核

仇 ヲク

①あまり(餘)②つとむ、はげむ③十分の一

仄 シヨク

①漢字音韻四聲の中の平聲を除きたる上、去・入の三聲  
②ほのか、ほのかに、かすか、かすかに③かたはら(側)  
④そばだつ⑤かたよる

仇 キウ

①あた、かたき(敵)②あひて、つれあひ、たぐひ(偶)

今 キン

①いま(現在)②けふ(今日)③あちかごろ、このごろ

介 カイ

①はさまる②たすく③ひとり④おほいなり⑤よる、た  
よる⑥さしぞへ、なからど⑦ちひさし⑧へだつりかた  
し⑨つかひ男、下男⑩すけ⑪よるひ(甲)⑫貝類の背に  
同じ

仍 ジョウ

①よる(因)よつて②かさなる、しきりに③なほ、やは  
り④すなはち⑤失意のさま⑥七世の孫、遠孫



三 畫

仔 シ 仔 仔 仔 仔

①たふ(任)ひきうける②子に同じく用ふ、こ(兒)

仕 ジン 仕 仕 仕 仕

③つかふ④つかへ⑤まなぶ(學)⑥つかまつる⑦し、す(任)

他 他 他 他 他 他

⑧ほか、よそ⑨かれ(彼)ひと⑩たれ(誰)⑪よこしま(邪)ふたごゝろ

仗 ヤウ 仗 仗 仗 仗

①つはもの、うちもの(武器)②まもる(衛)③よる(倚)たのむ(頼)④つゑ(杖)⑤つゑつく

付 フ 付 付 付 付

⑥あたふ、さづく⑦つく、託す⑧つき、ゆゑに

仙 セン 仙 仙 仙 仙

⑨やまびと⑩俗を脱せること、又其思想資格を具有する人⑪軽くあがるさま⑫米貨の(白)に假用す

全 全 全 全 全

⑬同じ

伺 ジン 伺 伺 伺 伺

⑭ひろ、尺度の名、周尺八尺をいふ(一説に七尺又は四尺)⑮はかる(度)⑯たかし(高)⑰ふかし(深)⑱みつ(充滿)

仵 キツ コツ 仵

⑲いさまし、たけし⑳おほいなり、たかし㉑結のゆらぐさま㉒不安のさま

代 カイ 代 代 代 代

㉓かはる、いりかはる⑳よ(世)㉔しよ(例)㉕ね(値)㉖かふ(易)㉗かはるん

令 レイ 令 令 令 令

㉘リヤウ

以 イ 以 以 以 以

㉙のり、おきて⑳いひつけ、おしへ㉚みことのり、おほせ㉛一地方の長官㉜よし(善)㉝しむ、せしむ㉞もし、たとへ㉟つかふ(使)

㊱もつて、もちて、もて㊲もちある(用)㊳ひきある(率)㊴やむ(已)㊵なす(爲)㊶ゆゑ(故)わけ㊷おもふ、おもへらく、おもんみる(惟)㊸とも(興)ともに、と、㊹ひきある、ある(率)より(從、自、已)又數を表はす場合などにも用ゐる、但常に二―上、三―及などの如く、低い數を表はす字の下に添へて用ふ

四 畫

仰 ガヤウ 仰 仰 仰 仰

㊺



①あふぐ、あふむく②あふせ、上より命ずること③たのむ、まつ、とる④したふ

仲 チユウ 仲 仲 仲

①なか(中)中間、中位②兄弟の第二番目、つぎ、弟、妹③國訓なか、人と人との關係

件 ケン 件 件 件

①わかづ、わかる②くだん、くだり③けん、物を數へるに用ふ

任 ジン ニン 任 任 任

①あたる(當)②まゝ、ほしいまゝ③にん、つとめ④まかす、委ねる⑤たふ(填)⑥たもつ、かつぐ、になふ⑦まがる、ねぢける⑧はらむ(粧)⑨保護する、うけあふ

①をとこだて

仿 ハウ バウ 仿

①たちもとる、さまよふ(彷徨)②ほのか、かすか③さもにたり(彷彿)相似る④ならふ(倣)まなぶ

企 キ 企 企 企

①くはだつ②つまだつ③のぞむ

伊 イ 伊 伊 伊

①かれ、かの(被)②これ、この(是)③たい、これ(惟)④聲又は動作を形容する無意味の助字

伉 カウ 伉

①たぐひ、つれあひ、あひて②あたる、匹敵する③すなは、なほし(直)④つよし⑤おごる(驕)

伎 キ 伎 伎 伎

①わざ、うてまへ②わざをぎ、俳優③ゆるやかなるさま

伏 フク フウ ホク 伏 伏 伏

①ふす、うつむく②かくす、かくる③したがつふ(屈服)④卵をあたくむ⑤隠れたる罪⑥陰曆六月の節の名

伍 ゴ 伍

①いつゝ(五)五人②古の軍制で五人の一组③古の制度で五戸の組合④なかまになる、列になる⑤に通ず

伐 バツ 伐 伐 伐

①うつさる②ほこる③いさをたて(盾)④敵の上の土、すき起したる土

休 キウ 休 休 休

①やすみ(休暇)②さいはひ③やすし(康)④大いなり⑤やすむ、いこふ(息)⑥ゆるやか⑦とどまる⑧なだむ

五 畫

伯 ハク 伯 伯 伯

①かしら、をさ②あに(兄)③五爵中の第三位④をぢ、父の兄⑤馬の神⑥みち、あまた(陌)⑦はたがしら

伴 ハン 伴 伴 伴

①とも(侶)つれ②ともなふ③つれだつ④はんべ

伶 レイ 伶 伶



①わざをぎ、樂人②さかし、リこう③ひとりぼっち④人につかはるゝもの、こもの

伸 シン 伸 伸 伸

①のぶ、のばす、せのびする②無實の罪を申しひらく

伺 シ 伺 伺 伺 伺

①うかゞふ、のぞく②わらふ③待つ④質問する、神意を探る

似 ジシ 似 似 似 似

①にる、まねする②しめす、さぶらうく(承)うけつぐ

伽 カ 伽 伽 伽

①梵語のカ・ガの音をあらはすに用ふ②とき(相手)なり機嫌をとる、看護をする

佃 テン 佃 佃 佃

①つくだ、つくり田②たつくる(田を耕す)③小作人④かり(狩)

但 タン 但 但 但 但

①たゞし、しかし②たゞそれのみ、ひとり、すべて③たゞしは、其とも又

佇 チョ 佇 佇 佇

①たゞすむ、立ちどまる②まつ(待)③のぞむ、ねがふ

伣 シ 伣 伣 伣

①ちひさし②ならぶ

位 キ 位 位 位

①くらゐ、くらゐす②場所、方角③人に對する敬稱④ばかり(許)

低 テイ 低 低 低

①ひくし②たる(垂)さがる③ふす(俯)④かたむく(傾)⑤うなだる(低首)

住 チユ 住 住 住

①すむ②すまゐ(居所)③たつ④とどまる、やむ

佐 サ 佐 佐 佐

①たすく②すけ、輔、助、介、次官③そふ(副)

佑 イウ 佑 佑

①たすく(佐、助)②たすけ(祐)

体 ホン 体 体 体

①おとる(劣)②あらし(笨)③こまかでない④俗に體の字に用ふ

何 カ 何 何 何

①なに②いづれ、いづく③なんぞ、いづくんぞ④いづく(被)⑤ゆつたりしてやすらかなる義⑥さびし、わぶ

佗 ダ 佗 佗 佗

①ほか(他)②おはす、のす③くはふ(加)④かうむる(被)⑤ゆつたりしてやすらかなる義⑥さびし、わぶ

余 ヨ 余 余 余

①われ(予)②餘に同じ、あまり③陰曆四月の稱



佚

イツ  
テツ

佚 佚 佚

逸に同じ(1)たのしむ(樂) (2)やすらか(安) (3)あそぶ(遊)  
(4)ゆるし(寬) (5)あやまち(過失) (6)かはるがはる(逃) (7)  
たがひに(互) (8)ちのがる、かくる (9)併に通ず

佛

フツ  
ホツ  
ブツ

佛 佛 佛

(1)ほとけ (2)もとる (3)さかふ (4)ひかる、かゞやく (5)さか  
んなり (6)ほのか、さもにたり (7)ほとけ、死人 (8)おひと  
よし

作

サク  
サ

作 作 作

(1)つくる(造) (2)なす(爲) (3)たつ(起) (4)おこる(興) (5)は  
たらき(作用) (6)たちゐ(動作) (7)はじむ(初) (8)つくり、  
かざり、めかす (9)使、令と同意の助辭

佞

ネイ

佞

(1)はたらき(才) (2)よこしま (才ありて心の正しからぬ  
者) (3)へつらふ (4)おもねる(阿)

六 畫

佩

イ

佩

佩

(1)おぶ(帶)まといふ、めぐらす (2)おほおび(大帶) (3)おび  
玉、飾り玉、おびもの (4)心にとめる

伴

ヤウ

伴

伴

(1)いつはる(詐) (2)あざむく(欺) (3)さまよふ (4)あらは、  
陽に通ず

佳

カイ  
カケ

佳 佳 佳

佻

キツ  
キチ

佻

(1)たゞし(正) (2)すこやか(健) (3)つよし(強) (4)さかん  
り(壯)

使

シ

使 使 使

(1)つかふ (2)つかひ (3)しむ、せしむ、命令を示す助辭

僂

キ

僂

(1)ことなり (2)もとる (3)あやし(怪異)

佻

テウ

佻

(1)ぬすむ(竊) (2)かろし、うすし (3)なほざり (4)獨りゆく  
貌(5)ゆるむ

佩

カン

佩

(1)つよし、なほし(剛直) (2)たゞし(正) (3)柔きたのしむ  
さま

來

ライ

來

(1)く、くる、きたる、彼方から此方へきたる (2)よぶ、  
まねく(招聘) (3)ねぎらふ(勞) (4)いたる(到) (5)きたす  
(6)このかた(いざ)

佻

シ

佻 佻

(1)おごる(奢)たかぶる (2)ほしいまゝ、みだる(淫) (3)ひ  
ろし、大なり (4)ゆたか(饒) (5)おほし(多) (6)あまる、す  
ぐ(過)



例 レイ 例 例 例 例

①たとふ②たぐひ(類)③ならぶ(比)④おほむね、あらまし⑤ためし、しきたり(先例)⑥さへざる⑦たとへば、例をあぐれば

侏 シュ 侏

①形小さし②倭小なる人、俗に一寸法師③役者、わざをぎ、うだち

侍 ジシ 侍 侍 侍 侍

①はべる、はんべる②さぶらふ、さむらひ、したがふ③すゝむ(勸)④やしなふ(養)⑤のぞむ(臨)⑥北面五位六位の官人、武士⑦決意を表はす助動詞

侏 イウ 侏

①たすく(侏)②むくゆ③すゝむ④ならぶ⑤ゆるす(宥)

侏 ボウ 侏

①ひとし(齊)②そろふ③いねむし

供 キョウ 供 供 供 供

①そなふ、まうく(設)②そなへ、そなへもの(供物)③とも、隨行④ども(復数をあらはす)

侏 トウ 侏

①おろか(愚)②まこと(誠)③おさなし(幼)

侏 タ 侏

①おごる(驕)②ほこる(誇)③志を失ふさま、失意のさま④國訓わぶ、又わびし

依 エイ 依 依 依 依

七 畫

侮 ブ 侮 侮 侮 侮

①あなどる②かろんず(輕侮)、輕んじ侮る③もてあそぶ④賤者の稱

侯 コウ 侯 侯 侯 侯

①きみ、人君②第二位の爵③天子より封土を受け其封内に政權を主宰する者、領主、大小名④王土を去る五百里の地、即ち侯服をつけたる者⑤十尺四方の布にて造りたる的⑥うかがふ(伺)⑦うつくし(美)よし⑧なんぞ、これ(惟・伊・維)に通ず、無意義の助字⑨候に通ず

侵 シン 侵 侵 侵 侵

①をかす②そこなふ(凌)③しのぐ(凌)④おそふ(襲)⑤せまる(迫)⑥しだいにすゝむ(漸進)⑦非を行ふ⑧みにくし(醜)⑨凶年⑩けずる、かすむ(掠)

侶 リョ 侶 侶 侶 侶

①とも、ともがら、なかま、たぐひ(儔)②ともなふ(伴)③ともとす、對手にする

便 ベン 便 便 便 便

①たより、おとづれ②たよりよし、都合がよい③やすんず(安)④すばやし(敏)⑤すなはち(輒)⑥いばり(洩)⑦ならぶ(習)⑧へつらふ(諂)⑨みやびやかなるさま

係 ケイ 係 係 係 係



①かゝる、かゝはる ㊦つながらる、しぼる(縛)㊧ひく(曳) ㊨かゝり、うけもち

促 ック サク 促 促 促 促

①せまる(迫)ちかくなる(近)㊦うながす、せく㊧はやし(速)せまし(狭)みじかし(短)㊨齧に同じ、せまる

俄 ガ 倭 倭

①にはか(急)たちまち㊦いくほどもなく

倭 シュン 倭 倭 倭 倭

①とし、ひいづ㊦たかし(高)㊧ひいてたる人物㊨おほいなり(大)

俎 ショ ヌ 俎 俎

①まないた㊦つくゑ、祭のいけにえを載する器㊧俗に俎に作る

例 リ 例 例

①さかし(俗例)㊦さとし(賢)㊧こざかし(小才)

備 ヨウ 備 備

①人形、木偶、人がた、木偶の體中からくりを設け手・足・首などを自由に動かす如く作りし人形、昔は殉死に代へて埋めしもの㊦いたむ

俗 ヌク 俗 俗 俗 俗

①ならひ、民間のたらし㊦なみ、つね、平凡㊧いやし、雅の反對㊨俗侶に對して普通人を指す

倅 フ 倅 倅

①とりこ、いけどり(捕虜)㊦とる(取)㊧とらはる(囚)

俛 フ ベン ヌン 俛 俛

①ふす、うつむく(俯)㊦つとむ(勉)㊧かゝむ、しやがむ

俚 リ 俚 俚

①ひなびたり、いやし(鄙)㊦やすんじ、たのむ(賴)㊧つとむ㊨いやしきうた

保 ハウ ホウ ホウ 保 保 保 保

①たもつ、もつ㊦やすんず(安)㊧まもる(守)㊨たすく(佑)㊢やしなふ(養)㊣やとひ人㊤樞に通ず、むつき㊦かしづく㊧小さき城

俟 シ 俟 俟

①まつ(待)㊦うかゞふ(候)㊧まちうける

俠 ケフ 俠 俠 俠 俠

①おとこだて㊦ちかづく㊧たもつ㊨はさむ(挟)㊢せまし(狭)㊣かたはら(傍)㊤おきやん、はすつば

信 シン 信 信 信 信

①まこと(眞)㊦二夜宿ること㊧しるし、わりふ(符)㊨つかひ(使)㊢たより、おとづれ(音信)㊣のぶ(伸)㊤たしむ(親)㊦つまびらか(審)㊧まかす(任)

倅 テイ 倅 倅

①おもかげ(面影)顔つき、容貌、やうす、さま

俅 シヤ 俅 俅

くるま、人力車



八 畫

修

シウ  
シユ

修 修 修 修

①をきむ口とよのふ、つくらふ(繕)②ならふ(倅)③かざる(飾)④ながし(長)⑤すぐれたる人⑥身の高さ、せ

俯

フ

俯 俯

①ふす(伏)うつむく(俵)かむ(屈)②ふす(臥)③かくる、とちこもる

俱

グク

俱 俱

①ともに(備)みな②でなよ(具)③ともなふ(伴)

俳

ハイ  
バイ

俳 俳 俳

俵

ヘウ

俵 俵

①たはむれ②わざをぎ(役者)③俳に通ず、さまよふ

倅

シユク

倅

①ちる(散)②分ち與ふ③國訓たはら

倅

シユク  
テキ

倅

①とよのふ(旋)②はじめ(始)③おこす(作)④うごく(動)⑤あつし(厚)

俵

ホウ

俵

①たまもの、ふち②すくなし③給料

俵

エン

俵

①われ、おれ(我)北人の稱②おろか③大いなり

俵

ヘイ

俵

①くら(庫)②あわつ(濂)③賊・盗・蒼・蒼・愴に通ず④うしなふ

個

カ

個 個

①一個の略、ひとつ、ひとり②个又は箇・ヶに同じ③無名数の單位

倍

ハイ  
バイ

倍 倍 倍

①そむく(背)②いやし(俗)③ばいす④そらんず⑤ます(益)

倅

シユク

倅

①たちまち(忽)②すみやか(速)③犬のはやく走る貌④儼・倅は本字

倒

タウ  
トウ

倒 倒 倒

①したがふ(從)②しむ、せしむ(令、使)助辭として用ふ③にらむ、斜めに見る

俵

チヤウ  
タウ

俵 俵

①くるふ(狂)②さまよふ(迷)③たふる(仆)④あらし(疎)⑤獨立の貌⑥ふみまよう

併

併の  
本字

併 併 併

倅

サイ  
ソツ

倅 倅

①未だ仕官せざる子、せがれ②そへ(副)③百人の組合の稱

倆

リヤウ

倆 倆

わざ、たくみ、うてまへ、てなみ

倉

サウ  
シヤウ

倉 倉



倂

クツ

倂

①たふる(仆)②さかしま③さからふ

倂

カウ

倂

①こはし(剛)②つよし(強)③いつこく  
④さいはひ(幸)⑤こぼれさいはひ⑥へつらふ⑦したしむ  
(親)

倂

シヤウ

倂

①たちまち②忽ち止るさま③あきれる、ほれる(恍惚)

倂

コウ

倂

①うかいふ(窺、伺)②ものみ③しるし、きざし(兆)④まつ(待)⑤さぶらふ(侍)⑥五日を以て一期としたる期間を候といふ、時節⑦さぶらふ(ありますの意)

倂

キ イ

倂

①よる(依)②ちなむ③たのむ(恃)④すぎる⑤かたよる(偏)⑥調子に合せる⑦たつ(立)⑧奇・崎に通ず

倂

テキ

倂

①物にかゝはらぬ貌(不羈)②高くあがる貌③大なる貌

倂

シヤキ

倂

①かゝる②かす(貸)③かり(假)④かりに、たとへ(假令)

倂

シヤウ

倂

①となふ(唱)②あそびめ、うたひめ(娼)③わざをぎ、役者④みだる(亂)⑤くるふ(狂)⑥さかんなり(昌)⑦やはらぐ(和)

倂

ハウ

倂

ならふ(倂)よる(依)學ぶ、まねる

倂

チ

倂

①あふ(遇)②あたる(當)③たつ(植)④もつ(持)⑤ね、あたひ(價)⑥おく(置)

倂

コウ

倂

①おろか(控)②いそがはし(忙)③くるしむ④國訓ぬかる、油断する

倂

ケン

倂

①うむ、おこたる(怠)②つかる(疲)③足を投げ出してすわる

倂

キヨ

倂

倂

セン

倂

①おごる、たかぶる②なげすわる③まがる(曲)④さしがね(矩)

倂

セイ

倂

①うるはし、みづ／＼し②口もとに愛嬌のあるさま③やとふ(雇)④つらく(熱々)

倂

ゲイ

倂

①よこめてにらむ(睨)②きは(際)はし(端)③わかっ(分)かざる(限)④おさなし(幼)

倂

リン

倂

①たぐひ(類)②くらぶ(比)③みち(道)のり(紀)④ついで(序)⑤つね(常)⑥ともがら(承)すぢみち(理義)⑦えらぶ(擇)

倂

タク

倂

①おほいなり(大)②いちぢるし(著)③あきらかなり(明)



倭 ワ キ

倭 倭 倭 倭

●やまと、日本の別號○したがつふ貌●まはり遠き貌○つゝしむ貌

九 畫

偃 エン

偃 偃 偃

●ふす(伏)○たふる(仆)●なびく(靡)○したがつふ(服)●おごる(驕)●堰に同じ、みせき○かはや(厠)

假 カク

假 假 假 假

●かり、しばらく○かる(借)かす(貸)よる(因)●おほいなり(大)○さいはひ○はるか(遐)●よし(嘉)●いとま(暇)やすむ(休)●いたる(格)●いつはり●かりに、よしや

偈 ケイ

偈 偈

●やすむ(憩)○佛家の詩詞、四句を一偈とす●梵語、迦陀の音を現はすに用ふ○たけし●早し、すみやか、精を出す

偉 ケツ

偉 偉 偉 偉

●おほいなり(大)すぐる○はなばなし、さかんなり(盛)●くすし(奇)あやし(怪)

偏 ヒョク

偏 偏 偏 偏

●かたよる、へんす○かたがは、かたがた●半身、半體●たぐひ、黨類●五十人一組の稱●戦車二十五乗の稱●ひるがへすさま(翻)●あまねし(徧)●ひとへに

偃 アキ

偃 偃

かゝはる、かゝづらふ(拘)

停 テイ

停 停 停 停

●とどまる(止)○さだまる(定)●やすむ(息)○とどこほる

借 カイ

借 借

●とも、ごもに(俱)ともなふ○つよくさかんなるさま(強壯)●かなふ(諧)適す○とよふ(整)

偈 シヤ

偈 偈

●さく(裂)○ひらく(開)●國訓さて

値 ケン

値 値

値 ゲン

値 値 値 値

偏 ヒョク

偏 偏

●せまる(逼)○むかばき(行滕)きやはん

偲 サイ

偲 偲

●互に善を責める、忠告しあふ○おそる(恐)やすんぜず●力多し、難多し○しのぶ、思慕

側 ソク

側 側 側 側

●かたはら(傍)そば、わき○そばだつ○よこしま(邪)●そむく(叛)●いやし(卑)●ほのか(仄)●かたむく(傾)●いたむ(側)●ふす(伏)●ひとりとり●がは

俤 テイ

俤 俤



①うかゞふ(窺)②さぐる(探)③まはしもの(問者)④ものみ(斥候)

偶

グ  
ゴウ

偶 偶

①丁、ちやう、二で割りきれる数②そろふ(雙、對)ならぶ(竝)あふ(合)③たぐひ(類)なかま④たま〜(適)ゆくりなく亦ひとがた、人形⑤寓に同じ、やどる⑥遇に同じ、あふ

偷

ツ  
トウ

偷 偷

①かりそめ、いやしくもせず②ぬすむ(盜)③うすし(薄)④かる〜し(輕)

傀

クワイ

傀

①大いなり②ものゝけ(怪異)災をなすもの、怪に通ず

一〇畫

傳

フ

傳

①かしづき、つきそひ、もり(守役)②つく、近づく、たすく(佐)③しく(敷)

傍

ハウ  
バウ

傍 傍

①かたはら(旁)わき②よりそふ(添)③みだりに(妄)④つくり、字畫の右の方(旁)

傑

ケツ

傑 傑

①すぐる、まさる、ぬきてる②衆にぬきて、えらき人、大人物

儻

サウ

儻

①いやし(賤)②いやしきもの(賤夫)③吳の人が中國人を呼ぶ稱

傘

サン

傘 傘

かさ、からかさ、ひがさ、あまがさ

備

ビ

備 備 備

①そなふ、整ふ、補ふ、用心する、加へる②つぶさに、ともに、みな③長き武器槍・長刀の類

儼

カウ  
コウ

儼

①ならふ②かたどる(象)③のつとる④まなぶ(學)

一一畫

催

サイ

催 催 催

①もよほす②うながす(促)③せまる(迫)④くはだつ(企)

傭

ヨウ  
チヨウ

傭 傭

①やとふ②つかふ(使)③人に雇はるゝ者④ひとしおもちゆる

儼

ガウ  
ゴウ

儼 儼

①おごる(僭)ほこる(誇)②たのしむ(樂)③あなどる(慢)④あそぶ(遊)

傳

テン  
デン

傳 傳 傳

①つたふ、うつる②ゆづる③旅舎④宿つぎの車馬⑤わりふ、てがた⑥事迹を記載して世に傳ふるもの⑦經書の解説

儼

ウ

儼



債

サイ

①かむむ②せむし③くじせ

債 債 債

傷

シヤウ

①かり、借金、おひめ②かしきん(貸金)

傷 傷 傷

僂

タイ

①いたむ②きず③そこなふ④うれふ

僂

傾

ケイ

①かたむく、かたぶく、かたむき②つく(盡)③くつがへる(覆)④まじふ(交)⑤きそふ(競)

傾 傾 傾

僂

ロウ

①かむむ②せむし③せぐままる

僂

僂

ヘウ

①かるし②はやし(退)

僂

僂

キン

①わづか(少)②わづかに(幾)③おとる④ちかし(近)⑤なんなんとす(垂)

僂 僂 僂

僂

ロク

①はち(恥)②はづかしめ(辱)③戮に同じ、ころす

僂

僂

セン

①みな(皆)②ことごとく

僂

僂

セン

①やまびと、仙に同じ②軽く舞ふ

僂

働

ドウ

はたらく、はたらき

働 働 働

一二畫

像

シヤウ

①かたち②かたどる(象)③うつつ(寫)④かた(法式)

像 像 像

僂

ケウ

①たかし(高)②かりずまひ(寓)③かむ(屈)④いる(容)

僂

僂

キ

よろこぶ、喜に通ず

僂

僕

ボク

①しもべ(奴)②車の御者、車駕の馬をつかふ③自己の卑稱、やつがれ、拙者④つく(附)⑤かくす(隠)⑥わづらはしき貌

僕 僕 僕

僂

レウ

①とも、なかま、同役②みめよし③つかさ(官人)④たはむる(戯)

僂 僂 僂

僂

ギ

①いつはり、自然でないこと②あざむく③なまり(訛)④あやまつ

僂 僂 僂



僥 ケウ 僥 僥

①いつはる(僥)②むさぼる(貪)③もとむ(水)④さいはひ(倅)

僇 シウ 僇

①やとふ、やとはる②ちん、賃金

僧 ソウ 僧 僧 僧

佛道に入りたる人、佛道の奥儀をさとつた人、坊主、法師、出家

債 フン 債

①たふる(仆)②うごく(動)③やぶる(敗)

僂 カン 僂

僇 たけし(猛)②ひろし(寛)ゆるやか(緩)④うかゞふ(寛)⑤怒るさま

僇 セン ソン 僇 僇

①たがふ(差)②おごる(分を越える貌)③みだる(亂)

僇 トウ ドウ 僇 僇

①わかもの(未だ冠せざる者)②わらは(童)やつこ(奴)③おろか(痴)④めしつかひ⑤つゝしみ敬ふ貌

一三畫

僇 キヤウ 僇

①たふる(仆)②ふす(伏)③押し倒す

僇 カ 僇 僇 僇

僇 あたひ、ねうち②おほひなり(大)

僇 ヘキ 僇 僇

①あやまり、ひがみ②くせ(癖)③かたよる(偏)④こやし(陋)⑤よこしま(陋)⑥さく(避)

儀 ギ 儀 儀 儀

①のり(側)②かたどる(象)③よろし(宜)④はかる(度)⑤かたち(客)⑥たぐひ(匹)⑦きたる(來)⑧なずらふ(擬)⑨儀式

僇 ドウ ノウ 僇

①われ(吾)②人(吳地方の方言)③やつこ(奴)④かれ、あの人(我に對する者の稱)

億 オク 億 億 億

僇 ケイ 僇

①万の萬倍(古は十萬をいへり)②はかる(料)③やすし(安)④かけごと(賭)⑤むね

僇 ケン 僇 僇 僇

①つゞまやか(約)②とほし、すくなし(少)③うゑ(飢)④まづし(貧)

僇 タン 僇

①になふ(擔)②かめ③もたひ

一四畫

僇 ヒン 僇

①つゝしむ、うやまふ(敬)②つらぬ(連)③みちびき、たすく④しりぞく(損)⑤ひそむ(慥)



儒 ジュ 儒 儒

①學者(天地人に通ずるを儒といふ)②やはらぐ(和)③梁上の小柱④孔子を祖とする學問

儔 チウ 儔 儔

①たぐひ(類)ともがら(輩)②つれ(二人を匹、四人を儔といふ)③たれ(誰)

儗 サイ セイ 儗 儗

①なかま(等輩)ともがら(輩)②ともに、ひとしく

儻 キ 儻

①なぞらう(擬)②疑に通ず、うたがふ③くらぶ(比)④身の程を越ゆる⑤しげる⑥とどこほる⑦おろかなる貌

儻 ジン 儻 儻

①ことごとく、盡に同じ②まゝ、是認する語③まかす(任)④國訓まゝ、そのまゝ、ほしいまゝ

儻 プ 儻

まひ、まふ、舞に同じ

一五畫

儻 シヤウ 儻 儻

①つぐなふ②あがなふ③むくゆ(酬)

儻 ライ ギ 儻

①くゞつ、あやつり人形(傀儡)②やぶる(敗)③不安の意

優 イウ ウ 優 優 優

①ゆたか(寛)②まさる(勝)③やはらか(柔)④おほし(尊)⑤たはむれ(戯)⑥あまねし(洽)⑦わざをぎ(俳優)⑧未だ定まらざるに發する聲

一六一二〇畫

儲 チョ 儲 儲 儲

①たくはう(蓄)②そへ(副)③まうく(設)④はるのみや、天子のよつぎ

儻 レイ ライ 儻

①ならぶ(並)②つれあひ(配偶)③たぐひ④枝の垂るゝ貌

儻 ナダ 儻

兀部

儻 ゲン 儻 儻

①よし(好)②うやくし(恭)③つゝしむ(敬)④頭をあぐ⑤おごそか、いかめし(嚴)⑥あふぐ(仰)⑦さかん(盛)

儻 タウ 儻

①鬼やらひ(豆まき、疫鬼を驅る儀式)②たをやかなる貌(娜)③たゞし(正)④繁茂の貌

一一二畫

兀 ゴツ コツ 兀



①動かざる貌 ②はげたる貌 ③高くして上の平らかなるさま ④あやふし(不安) ⑤足切りの刑

允 イン 允 允 允

①まこと(實) ②ゆるす(許) ③したがふ(従) ④うべなふ(背) ⑤あたる(當)

元 ゲン 元 元 元

①もと(本) ②かしら(首) ③はじめ(初) ④天地の大徳 ⑤たみ、蒼生 ⑥新年の第一日 ⑦君王の位 ⑧おほいなり

三一四畫

兄 ケイ 兄 兄 兄

①あに、あにき ②いろせ(親を同うして生れし男子) ③親しき同輩に對する稱

充 シウ 充 充 充

①あつ(當) ②そなはる(備) ③おこなふ(行) ④みたす(滿) ⑤ふさぐ(塞) ⑥こゆ(肥) ⑦おほふ(覆) ⑧わづらはし(煩) ⑨ながし(長) ⑩おく(置) ⑪うつくし(美) ⑫あく(飽) ⑬たかし(高)

兆 テウ 兆 兆 兆

①うらかた(裏に現はれし象) ②かたち(象) ③きざし、しるし ④うらなひ(占) ⑤おほし(多) ⑥億を億倍したる數

兎 キョウ 兎 兎 兎

①あし、凶に通ず ②わざはひ(禍) ③わるもの ④悔に通ず、おそる(恐)

先 セン 先 先 先

①あつまる(聚) ②直し ③あな(穴) ④かふ(易) ⑤とほる(通)

免 ベン 免 免 免

①まぬかる、のがる(免) ②ぬぐ(脱) ③しりぞく(黜) ④さる(去) ⑤だまる(黙) ⑥ゆるす(緩) ⑦喪中の冠を去り髪を括る作法 ⑧子を生む(媿)

兎 ト 兎 兎

兎の字本、うさぎ

六一二畫

兒 ジイ 兒 兒 兒

①こ、ちご(男は兒、女は嬰) ②こども(子、父母に對して自らいふ) ③人を卑しみていふ

光 クワウ 光 光 光

①ひかる、ひかり ②かじやく ③てらす(照) ④あきらかひろし ⑤おほいなり

五畫

克 コク 克 克 克

①剋に通ず、かちき、かつ(勝) ②たふ(任) ③あたふ(能) ④しのぐ(凌) ⑤いむ(忌) ⑥自欲に勝つ意

兌 タイ 兌 兌



兜 トウツ 兜 兜

①かぶと(冑)②まどふ(惑)③頭に通ず④梵語のトの音を現すに用ふ

兢 キョウ 兢 兢

①つゝしむ(敬)②つよし(強)③いましむ(戒)④おそれおのゝく(戰慄)⑤かたし(堅)

入部

入 ジフ ニフ 入 入 入 入 入

①いる(内)②すゝむ(進)③うく(受)④をさむ(納)とほる(透)

二一七畫

内 ナイ ノウ 内 内 内 内

①いる②うち(妻妾・親族・室家)③ま(間)④へや(居室)⑤天子の宮居⑥ころろ⑦いろごと(女色)⑧ひそか⑨いる(納)

全 ゼン 全 全 全

①まつたし(元)②そなふ(備)③つぶさに(具)④たもつ(保)

兩 リヤウ 兩 兩 兩

①ふたつ(二)②ふたつながら③ふたゝび(再)④たぐひ(匹)⑤ならび(並)⑥布帛二端⑦めかたの名(二十四銖)⑧四角

命 ヌ 命 命

八部

ハ ヲ ハ

①敷の名、やつ②やたび③わかつ(分)

二一四畫

公 コウ 公 公 公

①きみ(主君)②おほやけ(明白、官事、世間)③たゞし(正)④たひらか(平)⑤いさを(功)⑥五等爵の⑦父・兄・姉の敬稱

六 リク ロク 六 六 六

①敷の名、むつ②むたび

兮 ケイ ガイ 兮

歌の助辭、語句の間又は下に置き音調を強めることを示すに用ふる文字

共 キヤウ 共 共 共

①ともに②おなじ③もろく④つゝしむ(愼)⑤おほし(衆)⑥むかふ(向)⑦そなふ(供)

五一六畫

兵 ハイ ヒヤウ 兵 兵 兵

①つはもの(軍人)②武器③争亂④ころす(殺)⑤きる(斬)⑥うつ(擊)



其 キ 其

①その、それ、物を指していふ詞。無意の助辭

具 ゴク 具

①つぶさに目ともに(俱)そなふ(備)②うつつは(器)③はたらききたる(來)④ことごとく(悉)

典 テン 典 典 典

①のり(法)②みち、つね(經)③つかさどる(司)④ふみ(書)⑤質に入れること

八一八畫

兼 ケン 兼

①かぬ②かさねて③まつ④ふたつながら⑤人にまさるの意⑥一人にて二人を併す意⑦國訓かぬ(爲し得ぬ)かねて(早くから)

冀 キ 冀

①こひねがふ(希)②のぞむ(望)③昔の支那の地名

月部

二一四畫

冉 ゼン 冉

①毛のふさ／＼したる貌②すゝむ(進)③ゆく(行)④かす(侵)

册 サツ 册 册 母

①ふみ(書)②さうし、畫物③みことのり(詔)④書物などを數へる數稱

再 サイ 再 再 再

①ふたつ(二)②ふたゝび(二度)③また(復)④かさねて(重)

五一九畫

冏 ケイ 冏

①ひかる(光)②あきらか(明)③きらめく(晃)

冑 チウ 冑 冑

①かぶと(兜)②國訓よるひ

冐 バウ 冐 冐

ボク モク

俗に冐に作る①をかす(侵)②おほふ(蔽)③づきん(頭巾)④かうぶる(被)⑤むさぼる(食)⑥そねむ(妬)⑦ねたむ、いむ⑧瑁に通ず

冕 ベン 冕

かんむり(冠)支那にて公の儀式に太夫以上の人の用ゐしもの

冎部

二一八畫

冠 クワン 冠 冠 冠

①かんむり②とさか(鶏冠)③かしら(首)④元服の禮⑤すぐれる(勝)⑥一番



冢 チョウ

①つか(墳)②をか(丘)③おほいなり(大)④もりつち(封土)⑤やしろ(社)⑥いたゞき(山頂)

冤 エン

①まがる(曲)②のびず(不伸)③かゞむ(屈)④まがつみ(無實の罪)⑤うらみ(怨)⑥あだ(仇)

冥 メイ ミヤウ

①とほし(遠)②くらし(昏)③ふかし(深)④かすか(幽)⑤おろか(愚)⑥そら(空中)⑦うみ(海)⑧いとけなし(幼)⑨おほふ(蔽)⑩よる(夜)⑪眼よわし

冨部

三一四畫

冬 トウ

①ふゆ(四季の最終)②ふゆす、冬を過す、冬ごもる

氷 氷に同じ

冱 ゴ

①さゆ②こぼる(凝結)③とづ(閉)④さむし(寒)

冲 チユウ

①やわらぐ(和)②むなし(空)③ふかし(深)④をさなし(幼)⑤のぼる(國訓おき)

决 決の俗字

冽 レツ

①ひやゝか(冷)②さむし(寒)③さむさはげし④いさぎよし

八畫

凄 セイ

①凄に通ず、すゞし(涼)②さびし(寂)③はげし、すさまじ④國訓すごし

准 ジユン

準の俗字、後世官事・官文書には准を用ふ

涼 涼の俗字

冨 冨の俗字

五一六畫

况 況の俗字

冶 ヤ

①とがす(鎔)②のびる(鑄)③いものし(冶工)④かぢや(鍛冶屋)⑤なまめかし(艶)⑥みやびやか(艶麗)

冷 レイ

①ひやす②つめたし③すゞし(冷)④さびし(淋)⑤ひゆ⑥さむ⑦國訓ひやす



凋 テウ 凋 凋 凋

①しぼむ②かる(枯)③ちからつく(力盡く)④そこなふ(損)

凌 リヨウ 凌 凌 凌

①あつきこほり②ひむろ(氷室)③をのゝく(慄)④わたる(氷のぐ(凌))

凍 トウ 凍 凍 凍

①こほる(氷)②こぼゆ③さむし(寒)

九一四畫

減 減の 俗字 減

凜 リン 凜 凜 凜

凜は本字①すさまじ(凌)②はげし(烈)③とこほる

凝 キョウ 凝 凝 凝

①こる、こらす②さだまる、さだむ

几部

几 キ 几

①つく系(机)②おしまづき、臨息

一一四畫

凡 ハン ボン 凡 凡 凡

①およそ②みな(皆)③ことごとく(悉)④すべて(總)⑤かず(數)

風 風 風

こがらし、秋より冬にかけて吹く風

風 風 風

なぎ①風の止むこと②波静かなる海のさま

六一〇畫

凭 ヒョウ 凭 凭 凭

①もたる②よる(寄)③肢體をよす

凰 クワウ ワウ 凰 凰 凰

鳳凰の雌、想像上の鳥

凱 ガイ 凱 凱 凱

①かちどき(勝鬨)②やはらぐ(和)③よし(善)④たのしみ(樂)⑤戦勝の時奏する軍樂

几部

二一三畫

凶 キョウ 凶 凶 凶

①わるし(惡)②わざはひ(災)③よこしま(邪)④うれふ(憂)⑤とがむ(咎)⑥おそる(恐)⑦わかじに(天逝)



凸 トツ

①なかだか②おこる(起)③いづ(出)④たかし(高)

凹 アフ オフ

①なかくぼ②くぼむ③ひくし(低)④くぼみ(窪)

出 シユツ スキ

①でる②いだす③ぬきんず④うまる(生)⑤やはらぐ(和)⑥をひ(甥)

六 畫

函 カン

函は俗字①はこ②ひつ(横)③つゝむ(包)④いる(容)⑤ふくむ(含)⑥よるひ(體)⑦おとがひ(願)

刀部

刀 タウ トウ

①かたな②はもの(刃)③いたる(到)④刀の形に似たる小舟

刃 テウ

①どら(銅にて造りたる軍器)②そよぐ(風の止まんとして少し動く貌)

一一二 畫

刃 ジン ニン

①やいば②きる(斬)③ころす(殺)

分 フン

①わかつ②さく(割)③くばる(配)④なかば(半)⑤あたふ(與)⑥あまねし(遍)⑦ひとし(均)⑧つとめ(職責)⑨さだめ(制定)⑩ちから(器量)⑪わかち(區別)⑫しな(等差)⑬みち(人倫)⑭くらゐ(位置)⑮ちなみ(因縁)⑯一時間の六十分の一⑰國訓ぶ

切 セツ サイ

①きる②きざむ(刻)③さく(割)④ちかづく(近)⑤せまる(迫)⑥いそぐ(急)⑦しきりに⑧おさふ(按)⑨まことに⑩みぎり(砌)

刈 ガイ

①かる②ころす(殺)③たつ(絶)④かま(鎌)⑤さく、わる(割)

三一四 畫

刈 カン

①きる(斬)②けつる(削)③きざむ(刻)

剗 フン

①はぬ、くびきる(剗)②たつ(斷)③わる(割)

刑 ケイ

①のり(法)おきて②ころす(戮)③くびきる(剗)④つみす(罰)⑤ほふる(屠)⑥なる(成)⑦かたち(形に通ず)⑧美を盛る器

列 レツ

①わかつ(割)②とく(分解)③くちらゐ(位)④ついて(序)⑤ならび⑥つらなる⑦しく(布)



五 畫

初 シヨ 初 初 初

①はじめ(始)②おこり(起源)③もと(本)④幼時⑤はつ、うひ

刪 サン 刪 刪

①けづる(削)②のぞく(除)③さだむ(定)④取りすつ

判 ハン 判 判 判

①わかる、たつ(斷)②きめる(決)③さだめ

別 ヘツ ベチ ベツ 別 別 別

①わかつ、わかる、かぎる(限)②はなる(離)③わかち(區別)④わかれ、いとまごひ(乞暇)いきわかれ(生別)⑤べつに、外に⑥べつ、異なるもの、のけもの⑦とく(解)

刳 ケフ コフ 刳

①おびやかす(剝)②奪ふ、かすむ(掠)

利 リ 利 利 利

①よし(吉)②都合よろし③勝負に勝つ④はやし(疾)⑤さとし(敏)⑥するどし(銳)⑦とほる(通)⑧まうけ(得分)⑨さいはひ(福)⑩要害⑪有功⑫むさぼる(貪)⑬たくらむ(企)⑭かます(益)⑮やしなふ(養)

六 畫

刮 クワツ 刮 刮 刮

①けづる(削)②する、こする(摩)

到 タウ トウ 到 到 到

①いたる(至)②とどく(達)③くる(來)

刳 コ 刳

①さく(割)②うつるにす(空)③系ぐる④くぼむ(凹)⑤ほふる(屠)

制 セイ 制 制 制

①おきて(掟)②たゞす(正)③さだめ(定)④とどむ(止)をさむ(修)⑤おほせ(命令)⑥つくる(作)⑦とりしまる(檢)⑧したつ(裁)⑨たつ(斷)⑩かつ(勝)⑪はかりごと(謀)⑫つかさどる(司)

刷 サツ 刷 刷

①する(印刷する)②こする(刮)③はく、きよむ(清)④はらふ(掃)⑤のぞく(除)⑥ぬぐふ(拭)

券 ケン 券 券 券

①わりふ(符)②ちぎる(契)③てがた(切符)④約束のしるし

剌 サツ セツ セチ 剌 剌 剌

①てら(寺)②はしら(柱)③たふ、佛塔④一念、極めて僅かなる時間

刺 シ セキ 刺 刺 刺

①さす②ころす(殺)③そこなふ(傷)④とげ(棘)⑤なふだ(名刺)⑥はり(鍼)⑦そしる(誹)⑧せむ(責)⑨とふ(訊)⑩しやべる(多言)⑪うかゞふ(伺)⑫いれずみ(刺青)

剌 コク 剌 剌 剌

①とき(時)②ほる、きざむ(彫)③ちりばむ④いたむ⑤こなふ(傷)⑥むごし(酷)⑦はぐ(剝)⑧さく(刮)



七 畫

剌 テイ  
タイ  
剌 剌

①そる、けづる ②頭髮を去る

剌 ケイ  
剌

くびきる、くびはぬ

剌 ソク  
剌 剌

③のり ④すなはち ⑤のつとる ⑥つね

剌 サク  
剌 剌

⑦けづる ⑧よほむ ⑨へす(減) ⑩とりのぞく ⑪刀の鞘  
うばゝる ⑫あみ(網)

剌 コク  
剌 剌

尅に作る ①かつ(克) ②ころす(殺) ③よく(能) ④けづる  
(剌) ⑤ちぎる(契) ⑥きびし(嚴) ⑦きざむ(剌)

剌 ラツ  
剌

①ひがむ(僻) ②もとる(戻) ③はづ(恥) ④たがふ(違) ⑤  
物の聲の形容に用ふ ⑥外國語のラに用ふ

前 セン  
前 前

①まへ、さき、さきに ②すすむ(進) ③はじめ(始) ④も  
と(故) ⑤國訓まへ、人の目につくところ、わりあて、  
呼稱に用ふ

八 畫

剌 ホウ  
剌 剌

九 畫

剌 ショウ  
剌 剌

①あまる(餘)ながし(長) ②おほし(多) ③あまつさへ

剪 剪の  
剪 剪

副 フク ヒウ  
副 副

①そふ ②たすく(輔) ③かなふ(適) ④ひかへ(控) ⑤うつ  
す(寫) ⑥つまびらか(詳) ⑦女の髪飾 ⑧さく(裂) ⑨わる  
(剌)

一〇—二 畫

剌 エン  
剌

①きざむ ②彫刻に用ふる小刀

③するどし(鋭) ④きる(斬) ⑤けづる(剌) ⑥ほこさき  
たちあがる

剌 カウ  
剌 剌

①わかつ(分)是非をたゞす ②さく(剌) ③やぶる(破) ④  
中より割る

剌 ハク  
剌 剌

①はぐ、むく ②おとす(落) ③さく(裂) ④わる(剌) ⑤  
ばふ(奪) ⑥きざつく(傷) ⑦うつ(撃) ⑧人の足音

剌 キ  
剌



割 カツ 割 割 割

①わる、わかつ(分)②さく(裂)③きる(裁)④たつ(断)⑤はぐ(わり)⑥割(總數の十分の一、一割)⑦わりあひ(割合)

創 シヤウ 創 創 創

①きずつく、きず(傷)②かさ(瘡)③はじめ造る④こらす(懲)⑤いたむ

剝 ヘウ 剝 剝 剝

①す糸(末)②はぐ(剝)③きる(裁)④おびやかす(脅)⑤かるし(輕)

剝 ケツ 剝

①ほりもの用の小刀②ほる

剝 タク タク 剝 剝

①さく(割)②わかつ(分)③きざむ(刻)④そぐ(殺)⑤けづる(削)

一三一四畫

劇 ケキ 劇 劇 劇

①はげし、はなはだし②ます(増)③たはむる(戲)④なやむ(難)⑤いそがし(忙)⑥しばる

劇 ヘキ 劇

①さく、つんざく②やぶる(破)③わかつ(分)④わる(割)

剝 ル 剝 剝 剝

①こらす(殺)②まさかり(鉞)

剝 ケイ 剝 剝

やぶる(破)②こなふ(傷)③こらす(殺)

劍 ケン 劍 劍 劍 劍

①つるぎ②きりころす③げつけん(擊劍)④しらぶ

劑 セイ 劑 劑 劑 劑

シザイ

①くすり、まぜあはせたる薬②きりととのふ、ひとしくきる(齊截)③てがた(符)

力部

力 リヨク 力 力 力

リキ

①ちから②はたらき(手腕)③いさを(功)④つよし(強)⑤つとむ(勞)⑥しもへ(僕)⑦國訓りきむ、りき(力の量)

三一四畫

功 コウ 功 功 功 功

①いさを(勳)②わざ(業)③つかさ、やくめ(職務)④ほこる(誇)⑤喪服の名

加 カ 加 加 加 加

①くはふ、ます(増)②かさね(重)③しのぐ(凌)④つく(着)⑤ほどこす(施)⑥ますく(益)⑦たかくす(高)

劣 レツ 劣 劣 劣 劣

①おとる②よわし(弱)③いやし(卑)④すくなし(少)⑤つたなし(拙)⑥わづか

五畫

助 ショ 助 助 助 助



①すける、たすく(佐)②ます(益)③もとむ(水)④さる(去)⑤股・周二代の井田法

努 ヌド 努 効 効

①つとむ(勉)はげむ(勵)②力をあはす(戮力)

劫 コフ ケフ ゴフ 劫 効 効

①おびやかす、おどす②うばふ(奪)③とる(取)④おひはぎ(奪)せまる⑤つとめて止まざる貌

効 ゴク 効

①ほねをる②つとむ(勉)③つかる(疲)④難苦の貌

六 畫

効 効 効 効 効

効 ガイ 効 効

①罪状をとりしらべる②をさむ(治)③しらぶ(按)④かんがふ(考)⑤つとむ(勉)⑥あきらかにす

七 畫

効 キヤウ ケイ 効 効

①すこやか(健)②かたし(堅)③つよし(強)④こはし(剛)

効 ホツ ボツ 効 効

①ほる(鑿)える(雕)②くつわ(轡)③まとふ(絡)④おもがひ(馬絡)⑤おさふ(抑)⑥ささむ(刺)⑦とりしまる(戻)⑧わざはひほし(妖星)

勅 チヨク チキ 勅 勅 勅 勅

①いましむ(誓)②つよし(勉)③みことのリ(救)に同じ

勇 ユウ 勇 勇 勇 勇

①いさむ②するどし(銳)③つよし、たけし(猛)④決断よきこと⑤たゆまざる氣象⑥すこやか(健)⑦奮起す

勉 ベン メン 勉 勉 勉 勉

①つとむ②はげむ(勵)③はたらく(活)④すゝむ(進)

九 畫

勸 ロク 勸

勸 トウ ドウ 勸 勸 勸 勸

①うごく②はたらく(動作)③感ず④やゝもすれば⑤ふるふ(振)⑥うたがふ(疑)⑦ゆるぐ(搖)

勸 助の 勸 勸

勸 カン 勸 勸

①かんがふ(考)②くりかへしきだむ(覆定)③とふ(問)④きはむ(鞠)⑤罪人を調ぶ

勸 ム プ 勸 勸 勸 勸



①つとめ(口)つとむ(彊)②あなどる(侮)③わざ、まつりごと(ホ)せめ、職分

一〇畫

勝

シヨウ

勝 勝 勝

①かつ(口)まさる(優)②すぐる(過)③たふ(任)④かなふ(適)⑤あたる(當)⑥あげて(舉)ことごとく(盡)

勞

ラウ

勞 勞 勞

①つかる(疲)②うれふ(憂)③はたらく、つとむ(力)④なやむ(病)⑤いたはる、ねざらふ(惰)⑥なぐさむ(慰)⑦しごと(仕事)

一一畫

募

ボ

募 募 募

①つものる(口)まねく(招)②財を以て招く

勳

リク

勳

勳に通ず、あはす(合力)

勢

セイ

勢 勢 勢

①いきほひ(口)おもむき、ありさま(形勢)②しほ(機會)③形状のすぐれたる貌④陰核、舉丸⑤國訓せい(軍隊人數)

勸

セキ

勸 勸

①いさを(功績)②わざ(事業)

勤

キン

勤 勤 勤

①つとむ、いそしむ(勞)②あつし(篤)③ねんごろ(懇)④くるしむ(苦)⑤おこなふ(行)⑥めぐむ(恤)

勳

サウ

勳

①かすむ(掠)②おびやかす③他人の説を取る④いたはる(慰)⑤はやし(捷)⑥ころす(殺)⑦きる(截)⑧とる⑨つかる

一五一一八畫

勳

クン

勳 勳 勳

①いさを、いさをし(功)②國家王事に功あること

勵

レイ

勵 勵

①はげむ(口)つとむ(勉)②すゝむ(勸)③氣力を奮ひ起す

勸

クワン

勸 勸 勸

①すゝむ(口)つとむ(勉)②たすく(助)③をしふ(教)④すすむ(獎)⑤よるこびしたがふ(悦服)

勺部

一一二畫

勺

シヤク

勺 勺 勺

①くむ(酌)②さかづき(杯)③ひさご(瓢)④榊目の名(一合の十分一)地積の單位(一坪の百分一)⑤周公の創作せし音楽の名

勻

イン

勻 勻

①すくなし(少)②ひとし(等)③とゝのふ(整)④あまねし(遍)



勺 コウ  
ク

勿

句に同じ①かゞまる(曲)②とゞまる(止)③かざる

勿 モツ  
モチ

勿

④なかれ、なし⑤にはか(辛)⑥いつくしむ(愛)⑦つとむ(努)⑧はらふ(掃)

勺 國字

勺

にほふ①香ふ②香氣を發する、芳香

夕 國字

夕

もんめ、重量の單位、一貫の千分の一

三一九畫

包 ハウ  
ヘウ

包

①つゝむ②をさむ(藏)③いる(容)④ふくむ(含)⑤かぬ(兼)⑥はらむ(孕)⑦庖に通ず、くりや(厨)⑧ふくべ(匍)⑨しげる(叢生)⑩つゝみ、つと(苞)

匍 キョウ

匍

匍

①むね(胸)②さわぐ(擾)③かまびすし

匍 フ

匍

匍

①はふ(地に伏す)②つまづく(頭)

匍 ハウ

匍

①ひさご、ふくべ②しやらのふえ

匍 ホ

匍

匍

はらばふ、はふ(地に伏す)

匕部

匕 ヒ

匕

①ならぶ(比)②さじ(匙)③やじり(鏝)

二一九畫

化 クワ

化

化

化

④ばける⑤かはる(變)⑥あらたまる(改)⑦うつる(移)⑧さとす⑨自ら人を導く⑩とりかへる⑪死ぬ⑫てじな

匕 ホク  
ハイ

匕

匕

匕

匕部

匙 シ

匙

匙

①きた(朔方)②たがふ(違)③そむく(背)④ふす(伏)⑤にぐ(逃)⑥やぶる(敗)⑦わかつ(分異)

①さじ(七)②かひ、物をすくひ取るに用ふる器具③かぎ(鑰)

三一四畫

匕 イ

匕

手、洗ふひしゃく

匕 サフ

匕

匕

④めぐる、とりまく⑤あまねく



匠

シヤウ

匠 匠 匠 匠

① たくみ ② だいく (大工) ③ 工人、職工 ④ さいく ⑤ もくろみ

匡

キヤウ

匡 匡 匡 匡

① たいす (正) ② あらためる ③ すくふ (救) ④ たすく (助) ⑤ おそる (恐) ⑥ まぶち (匣) ⑦ 飯を入れる器、はこ

五一二畫

匣

カフ

匣 匣 匣

① はこ (筥) ② ひつ (櫃) ③ くしげ (櫛宮)

匪

フン

匪 匪 匪 匪

① はこ (篋) ② 方形なる竹器 ③ あらず (非) ④ あし (惡) ⑤ いろどり (文) ⑥ くばる (配) ⑦ わかつ ⑧ かたみ

匱

キ

匱 匱 匱

① ひつ、はこ (匣) ② とぼし (乏)

匸部

二一九畫

匹

ヒツ

匹 匹 匹

① ひき (布帛四丈凡そ二端) ② 又畜類の數

扁

ヘン

扁 扁

① ひらたし (扁) ② うすし (薄) ③ 圓く浅い竹かこ

匱

トク

匱 匱 匱 匱

區

ク

區 區 區 區

① まち (區) ② かくす (匿) ③ をさむ (藏) ④ 小さきさま ⑤ 小なる家、住居 ⑥ こわけ、さかひ ⑦ 數量の名 (一斗六升)

十部

十

ジフ

十 十 十 十

① とを (數) ② とたび ③ 全たし ④ 縦横相貫いたる形 (十文字)

一一二畫

千

セン

千 千 千 千

阝に同じ ① 數の名、百の十倍 ② ちたび ③ ちまた

卅

ジフ

卅 卅 卅

二十の略字、はたち

卅

シヨウ

卅 卅 卅 卅

① 量目 (一合の十倍) ② 易の卦の名 ③ よみ ④ なる (成) ⑤ すむ (進) ⑥ さかる (隆) ⑦ みのる (稔) ⑧ のぼる (昇) ⑨ あぐ (揚)

午

ゴ

午 午 午 午

① 十二支の第七、うま ② 時刻の名、午の刻 (正午) ③ もとる (戻) ④ そむく (反) ⑤ さかふ (忤) ⑥ まじはる (接)

三一五畫

半

ハン

半 半 半 半



①なかば、なかばす②二つに分つ③大なるきれ④偶数の丁に對し奇数の意

⑤キ 卉

草の總名①くさ(草)②くさき(草木)

六一〇畫

⑥ヒ 卑

①いやし、いやしむ②ひくし(低)③座に同じ

⑦ツツ シュツ 卒

①にはか②しもべ(僕)やつこ(奴)③兵卒④すみやか(速)にはかに⑤をはる(終)つひに⑥やむ(已)⑦ことくく(盡)⑧三位以下五位以上の人の死を卒といふ⑨せがれ(伴)

⑩タク トク 卓

①たつ(立)②たかし(高)③つくま(机)④こゆ(越)

⑪ケフ ケフ 協

①叶に作る②かなふ③やはらぐ(和)④したがつ(從)⑤あはず(合)

⑫ナン ナン 南

①みなみ、南の方、午の方②みなみ十

⑬ハク バク 博

①ひろし(廣)②あまねし(普)③おほいなり(大)④すころく、ばくち

卜部

①ボク ト ト

①うらなひ、龜の甲を焼きて吉凶を判断するもの②あたふ(與)

二一六畫

④ヘン ベン 卩

①かるくしくさわがしい②のり(法)③たのしむ

⑤セン セン 占

①うらなふ②はかる③うかぶ(窺)④みる(瞻)⑤ためす(驗)⑥たもつ、我が有とすること

⑦クワイ ケ 卦

①うらなふ(筮)算木を用ゐるその表面に現はれたる兆象によりて事の吉凶を判断する法

卩部

二一四畫

⑧カウ ガウ 卩

①われ(我)②あがる(昂)③あふむく(仰)④まつ(待)

⑨バウ メウ 卯

①卯に作る②十二支の第四位③時刻の稱(午前六時)④方角の東



印

イン

印 印 印 印

①しるし(めじるし) ②おして(印判) ③あとをつく(痕迹) ④いんさつする

危

キ

危 危 危 危

①あやふし(不安) ②あやぶむ ③たかし(高) ④不正なる

五十一九畫

即

即の 俗字

即 即 即 即

却

却の 俗字

却 却 却 却

卯

ラン

卯 卯 卯 卯

①たまご、動物のたまご、鳥(家禽)のたまご ②そだてる ③魚の子

卷

ケン

卷 卷 卷 卷

①まき ②まきもの(軼) ③まく(捲) ④まがる(曲)かじまる ⑤つゝしむ(讓) ⑥みめよし ⑦國訓まく、かこむ

卸

シヤ

卸 卸 卸 卸

①おろす(卸賣は問屋より小賣人に賣渡すこと) ②とく(解) ③おつ(落) ④ぬぐ(脱) ⑤すりへらす

巻

キン

巻 巻 巻 巻

①さかづき ②ひさ(飄)

卻

キヤク

卻 卻 卻 卻

却の本字 ①しりぞく ②とむ(止) ③うけず ④とづ(閉) ⑤あぶ(仰) ⑥やむ(息) ⑦かへりて、かへつて

卿

ケイ

卿 卿 卿 卿

①あきらか(章) ②なんぢ(汝) ③むかふ(嚮) ④朝廷の高官、執政の大臣、大中納言及び位以上を言ふ、参議は四位にても之に倣ふ ⑤君が臣を呼ぶ稱 ⑥人の敬稱に用ふ

厂部

二一七畫

厄

ヤク

厄 厄 厄 厄

①きのふし(木節) ②肉なきほね ③あやふし(危) わざはひ(災)

厓

ガイ

厓 厓 厓 厓

①きし(岸)がけ、みぎは(汀) ②かぎり(際涯) ③まなじり(睚) ④にらむ(睚)

厖

パウ

厖 厖 厖 厖

①おほいなり(大)あつし(厚) ②まじる(雜)まじはる ③ゆたか(寛)

厘

テン

厘 厘 厘 厘

釐の略字にあらず ④みせ、たな(市の商品を陳ぬる所) ⑤尺度の單位(分の十分の一) ⑥貨幣の單位(一錢の十分の一) ⑦小數の單位(一の百分の一)



厚

コウ

厚原

①あつし(口)こし(濃)②おもし(重)③むつまじ(陸)④おほひなり(大)⑤ひろし(廣)⑥厚き度合(チ)おちつく(沈着)

八一三畫

原

ケン  
グワン

原 系 原

①はら(口)もと(元)②はじめ(始)③おこり(起)④みなもと(源)⑤ふたゝび(再)

厥

ケツ  
クツ

厥 厥

①その、それ(其)②さぐ、たる(低、頓)③のぼせ(神氣が逆上する病)

厥

エン  
エフ  
イフ  
オフ  
アン

厥 厥 厥

①いとふ(口)あく(飽)②みつ(滿)③たる(足)④おほふ(掩)⑤かくす(隠)⑥ふさぐ(塞)⑦おそふ(魔)⑧しづか(靜)⑨やすし(安)⑩しづむ(鎮)⑪したがふ(從)⑫おさふ(抑)⑬おす(壓)⑭かのぞむ(臨)⑮うるはふ(濕)⑯おぼる(溺)⑰かわく(乾)

斯

シ

斯

①こもの、しもべ(下僕)めしつかひ(召使)②はなる(離)③わかつ(分)

厲

レイ  
ライ

厲 厲

①とぐ、みがく(磨)②口といし(砥)③おごそか(嚴)④たけし(猛)⑤はげし(烈)⑥あやふし(ト)おこる(興)⑦あぐ(揚)⑧はげます(勵)⑨にくむ(憎)⑩ふるふ(奮)⑪しひたぐ(虐)⑫水を渉る(瀕)⑬病(自)さかひ(瘥)⑭かぎり(涯)

厶部

三一九畫

去

キョ  
コ

去 去 去

①さる、時が隔る、はなる、所が隔る(口)さる、のぞく(除)②すつ(棄)③かる(驅)④はしる(走)⑤とりいる(收藏)⑥過ぎ去りし時、むかし、生前、前世⑦漢字音韻四聲の一、去聲

參

サン  
シン

參 參 參

三に通じて用ふ①みつ(口)入り亂れる、まじはる(交錯)②かゝはる、干與する③はかる(量)④くはふ(加)⑤わか(分)⑥列なる⑦まゐる、まみゆ(見)⑧つれ(同伴)

又部

一一二畫

又

イウ

又 又 又

①また(口)て(手)②ふたゝび(復)③宥に同じ、ゆるす

又

シャ  
シヤ

又 又

①こまぬく(口)分る、またになる(岐)②夜又は猛惡なる鬼神③かんざし(釵)



及 キフ 及 及 及

①およぶ、いたる、おふ(追)②および、ならびに③ともによす(與)④しく(布)

友 イウ 友 友

①とも、ともだち②いつくしむ、いつくしみ、兄弟仲が善い③とも、ともとして交はる

双 雙の俗字 双 双

反 ヘン ホン 反 反 反

①かへる、くりかへす②そむく、たがふ(違)③かへす、ひるがへす(顛)④冤罪の者をしらべて無罪にする⑤かへつて(卻)⑥顧みる、考へる、つゝしみておもくしきさま⑦販に同じ、ひさぐ⑧國訓たん(段、端)そる、そりかへる

六―七畫

叔 シユク 叔

①ひろふ(拾收)②兄弟中第三に當る者(伯仲叔)③をぢ(父母の兄弟)④婦から夫の弟をさしていふ、こじうと⑤まめ(菽)⑥すま(季)⑦よし、假に同じ

取 シユ ス 取 取 取

①とる②をさむ(收)③もとむ(索)④うく(受)⑤めとる(娶)⑥とらへる(捕)

受 ジュ 受 受 受

①うく、うる(得)②つぐ(繼)③もる(盛)④いる(容)⑤つたふ(傳)⑥のす(載)⑦さづく(授)⑧らる、せらる

叙 ジョ 叙 叙 叙

叙の俗字①はしがき(序)②ついで、順序をつける③いとぐち(端緒)④ついで(次第)⑤のぶ(述)⑥位を授ける

叛 ハン ホン 叛 叛 叛

①そむく(反、畔に通ず)②はむかふ、てむかふ③むほん(謀叛)

八一―六畫

叟 シウ 叟 叟

としより、おきな(老人の尊稱)

叡 エイ 叡 叡

叢 ソウ 叢 叢 叢

①天子の事に言ふ②かしこし、さとし(敏)又聖

①あつまる②むらがる③くさむら④わづらはし、くだし

口部

口 コウ 口 口 口

①くち(五官の一)あな(孔穴)ではいりぐち、こぐち②ひとかず(人口)③くちにす、いふ④くちづから、口らつしに⑤むなし(空)⑥ふり、劍を數ふる語⑦國訓くち、はし(端緒)口に入れる分量、せん(栓)とづる、たぐひ、部類

二畫



古 ク コ 古 古 古 古

①いにしへ(古)ふるし(古)むかし(昔)②はじめ(始)③もと(元)④ひさし(久)

句 ク コウ 句 句 句

句に作①文章又は言語のくぎり(句)と(止)②まがる(曲)か(まる)屈③矩に同じ(方形)④あたる(當)⑤かまはる(拘)⑥弓をひきしぼる、やごろ(子)國調く、發句又は俳句の略

另 レ イ 另 另

①わかる(分、別)②ひらく(割き開く意)

叨 タ ウ トウ 叨 叨

①みだりに(濫)②むさぼる(貪)③かたぢけなし(辱)

呬 ク コウ 呬 呬 呬

①たゞく、うつ(呬)ぬかづく(呬)ひかふ(控)②とふ(談)③ひらく(發)

只 シ 只 只 只

①たゞ(是)のみの意を表はす語②語の終りたる時用ふる助辭

呬 ケ ウ 呬 呬 呬

①さけぶ(泣)なく(泣)號②よぶ(呼)③大聲を發する貌

召 セ ウ ゼウ 召 召 召

①めす(呼)よぶ(呼)②まねく(招)③姓

呬 ハ ッ ハチ 呬 呬

①こゑ(聲)②口を開く鏡③樂器の一、らつば(喇叭)

叮 テ イ チヤウ 叮 叮 叮

①ねんごろ(懇)②つぐ(告)③ゆるす(許)

可 カ コク カク 可 可 可

①よし(可)べし②一通りよろしきこと③かしづき(傳)④ばかり(許)ほど(程)

台 タ イ タイ 台 台

臺の略字として用ふ①われ、わが(予)②よるこぶ(怡)③やしなふ(養)④三台は星の名亦胎に通ず、ふぐ、さめはだ、轉じて老人の意⑤つぐ(嗣)

叱 シ ッ 叱 叱 叱

①しかる(訶)せめる(訶)いかる(怒)②のゝしる(罵)どなる(いさむ)諷

史 シ 史 史 史

①ふびと(書記の官)②ふみ(史、記録)③したやく(屬官)④飾ありて美し

右 イ ウ ウ 右 右 右

①みぎ(右)たすく(助)みちびく(導)②すゝむ(勸)③つよし(強)④たつとぶ(尙)

叶 ケ フ 叶 叶 叶

①協の古字②國訓かなふ

号 號に 号 号 号



司 シ 司 司 司 司

①つかさどる(掌)つかさ(職務)司まもる(守)②伺に通ず、うかゞふ

呎 國字

かます、わら又はむしろなどを編みて作りし袋、多く穀類を入れるに用ふ

三 畫

吁 ウク 吁

①あ、あゝ(驚き、怪しみ、疑ひの意を表す歎息の聲)②なげく、なげき

吃 キツ 吃 吃

①どもる、どもり②くらふ(喫)③とゞまる(難進)④笑ふ貌

各 カク 各 各 各

①おのゝ、それ〴〵②なんぢら(汝等)③いぢく、めい〴〵④思ひ〴〵

合 カフ 合 合 合

①あふ、加はる②はこ(盆)③まじはる(交)④やはらぐ(和)⑤かさなる(重)⑥とづ(閉)⑦あつまる(集)⑧ますめの名(一升の十分の一)⑨土地の面積の單位(一坪の十分の一)⑩當に同じ(まさに)

吉 キツ 吉 吉 吉

①よし、よろし②さいはひ(幸)③よろこばし(慶)④ついたち(朔)

吋 トウ 吋

①しかる(叱)②インチ(英國尺度の單位に用ふ)我八分三厘八毛一絲に當る

同 ドウ 同 同 同

①おなじ、ひとし(齊)②ともにす(共)③たひらか(平)④あつまる(衆)⑤ともがら(輩)⑥やはらぐ(和)⑦通に同じ、とほる⑧周時代に諸侯の天子に會見せしこと

名 メイ 名 名 名

①な、なまへ(名前)②なづく(命名)③なきこえ(令聞)④なあり(名高い)⑤人を數ふる單位⑥しるす(銘記)⑦眉と眼との間

后 コウ 后 后 后

①きみ(天皇、君主が臣下を呼ぶ敬稱)②きさき(皇后)③のち、後と通ず④おくる

吏 シリ 吏 吏 吏

①つかさ(司)やくにん②をさむ(治)③まつりごと(政)④つかふ(仕)うけたまはる(承)

吐 ト 吐 吐 吐

①はく、もどす②のぶ(舒)③吐出せる物④國訓はく(元)⑤かへす、白狀する⑥つく(うそをつく、息をつく)

向 シヤウ 向 向 向

①むく、むかふ②おもむく(趣)③むかし(昔)④さきに(前)⑤かたむく(傾)⑥なん〴〵とす(垂)⑦まど(竈)

四 畫

君 クン 君 君 君

①きみ(君主)②二人稱の敬語③徳あること④諸侯・卿大夫の稱⑤たふたし(貴)⑥つかさ(司)⑦をつと(良人)⑧つま(夫)⑨遊女、女郎



吞 リン 吞

①しわし、をしむ(惜)やぶさか(口)いやし(鄙)②うらむ(怨)くやむ(悔)

吟 テン トン 吟 吟 吟 吟

①のむ(口)ほろぼす(滅)②あはす(并)③かるんず(輕)

吠 ギン 吠 吠 吠 吠

①うめく(口)なげく(嘆)②うたふ(歌)③なく(鳴)④うそぶく(嘘)

否 ハイ バイ 否 否 否 否

①ほゆ(口)犬のなきごえ

呈 ヒウ ヒウ 呈 呈 呈 呈

①いな(可の反對)②いなむ、然らず、あらず③いなか(易の卦の名)④國訓いなや(言下に)あし(惡)

含 ホン フン 含

いひつける、命令する

吻 カン ガン 吻 吻 吻 吻

銜に作る①ふくむ、いだく(懷)つゝむ(包)②口しげる③國訓ふくむ(諦めさせる、花が開かぬ、帯びる、其様子がある)

吭 カウ 吭

①のど、のんど②こゑ(聲)③くび、頸、物事の要點、要路

呈 テイ 呈 呈 呈 呈

①しめす(示)あらはす(現)②すゝむ、献上する③とく(解)④ほど(程)⑤てらふ(街)⑥たくまし(逞)

吳 ゴ 吳 吳 吳 吳

①國名②くれほこる(誇)③かまびすし(喧)④おほいなり(大)⑤たのしむ(娛)⑥國訓くれる(與、遣、賜)

啞 トツ 啞

訥に同じ①どもる(吃)くちどもる②をめきさげぶ

吸 キフ 吸 吸 吸 吸

①すふ、息を引き入れる②のみこむ③引き入れる④雲の動きたなびくさま

吹 スキ 吹 吹 吹 吹

①ふく(口)はやし(笛類の音楽)②たすく(佑)③うそぶく(嘘)④かぜ(風)⑤國訓ふく(おほげさにいひはやす)

吻 フン アン 吻 吻 吻 吻

①くちびる②くちさき、くちもと③物の出張りたる所

吼 コウ ク 吼 吼 吼 吼

①ほゆ(口)なく(鳴)②いかる(怒)③うなる(唸)④大聲にて呼ぶ

吾 ゴ ゴ 吾 吾 吾 吾

①われ、わが②ふせぐ(防)とむ(止)③自己の意識④親しむ貌

告 カウ コク 告 告 告 告

①つぐ、知らせる②まうす(啓)③とふ(問)④やすみ(休暇)⑤たづねる(訪問)

呀 ガ カ 呀



呂 リョ  
①あく(口を張る) ②むなし(空) ③ほがらか(朗)

呆 ハウ  
①せぼね ②音律の名 ③ながし(長) ④つらぬ(連)

呷 シヤク  
①保に同じ ②古文の某の字、それがし ③あきる ④おろか(愚)

呷 フー  
フー、英國の尺度一吋の十二倍、我が一尺五厘六毛餘に當る

五畫

嘔 イウ  
①なく、鹿の鳴く聲 ②なる、むせぶ

周 シウ  
①あまねし(遍) ②まこと(忠信) ③をはる(終) ④くま、曲つた所 ⑤支那の王朝の名 ⑥こまか、つぶさに(具) ⑦めぐる、めぐらす ⑧そなふ(備) ⑨かたし(固) ⑩すくふ(救助) ⑪ほととぎす

呪 シウ  
①のろふ、まじなふ ②まじなひ、のり

呱 コ  
①なく(啼) ②小兒の泣く聲

味 ミ  
①あぢ、あぢはひ ②きもち、うまみ ③國訓あぢ(ふうがはり、おつ)

命 メイ  
①よぶ、よび寄せる ②出す息(呼吸) ③なげく聲、あゝ  
④いのち ⑤みこと(のり、いひつけ) ⑥政令其他の官文書  
⑦らん(連) ⑧名づく ⑨のる、示す ⑩はかる ⑪ま(的)  
⑫めす(召) ⑬國訓みこと(尊)

呵 カ  
①しかる(訶) ②せむ(責) ③わらふ(笑) ④大聲で笑ふ ⑤いきふく  
かまびすし、かしまし  
かまびすし、かしまし

呷 カフ  
①すひて飲むこと ②はる(張) ③かまびすし(喧)

呻 シン  
①うなる、うめく ②歎聲を發する

呼 コ  
かまびすし、かしまし

口部 呵・呷・呷・呻・呼・命・咀・咄・咆

咀 シヨ  
①かむ、かみわく ②くらふ、あぢあふ ③かんがへはかる

咄 トツ  
①相呼ぶ聲、やあ ②しかる聲、したうちの聲 ③驚きいぶかる聲 ④國訓はなし、嘶に通ず

咆 ハウ  
①ほゆ ②たける ③たけき貌 ④いかる(怒)

命 メイ  
①よぶ、よび寄せる ②出す息(呼吸) ③なげく聲、あゝ  
④いのち ⑤みこと(のり、いひつけ) ⑥政令其他の官文書  
⑦らん(連) ⑧名づく ⑨のる、示す ⑩はかる ⑪ま(的)  
⑫めす(召) ⑬國訓みこと(尊)



咋 サク 叱 叱

①おほごゑをあげる、うなる(唸)②くらふ(咬)③かむ

和 ワクワ 和 和 和

①やはらぐ、かなふ(適)順ふ②こたへる、調子を合す  
③たひらぐ(平)むつぶ(睦)④仲なほりする、わぼくす  
⑤のどか、なごやか、うらゝか(麗)⑥見ならふ、ま  
ねする⑦まぜ合せる、調合する⑧寄せ合せた數、合せ  
たもの⑨と(與)⑩國訓やまと(倭)

咎 キウ 咎 咎

①とが、とがむ②とがめ、にくむ(憎)③身に通ず④白  
に通ず⑤あやまち、わざはひ(災)⑥國訓とがむ、怪み  
糺す、しかる、傷がらむ

咏 エイ 咏 咏

①うた②うたふ

六 畫

吃 タ 吃 吃

①しかる(呵)②舌うちする③かなし(悲)④詭に通ず、  
ほこる⑤吃に同じ

唾 キ 唾

①わらふ(笑)笑ふ貌②かむ(齧)③とゞまる(止)

咨 シ 咨 咨

①なげく(嗟)②はかる(諮)③あゝ、歎息の聲④こゝに  
(茲)

咫 シ 咫 咫

①尺度の名(長さ八寸)②短き距離③國訓た(手の義)

咬 ガウ ケウ 咬 咬

①さへづる(嚙)②かむ(嚙)③なげく

味 ナウ シユ 味

くちばし(喙)鳥のくちばし

咯 カク フク 咯

①雄の聲②いひあらそう(訟)③俗に喀に誤用す

咳 ガイ 咳 咳

①嬰兒のわらふさま、わらふ、ほゝえむ(孩)②せき(嗽)  
しはぶき

咲 セウ 咲 咲

①わらふ(笑の古字)②國訓さく(花開く)

咸 カン 咸 咸

①みな(皆)ことごとく(悉)②おなじ(同)③あまねし  
(徧)④易の卦の名⑤みつ(充滿)

啖 ケン クワン 啖

①あきらか②いちじるし(著)

味 ク キウ 味

①いたむ(痛)うなる②かまびすし(謹)③あたゝむ(煦)  
④呼吸する聲のさま



咽

エン イン  
エツ エチ

①のんど、のど(喉)②のむ(嚥)③調子を早めてうつ鼓の音④むせぶ、むせび(噎)⑤ふさがる(塞)

呻

イ

①つくりわらひ、強笑②ものいふ③讀書の聲

哀

アイ

①かなし、かなしむ②あはれ、あはれむ(憫)③いたむ④いつくしむ(愛)⑤喪中

品

ヒン  
ホン

①しな、しの、かぞ、種類、件数②性質、態度、がら③ひとし、ひとしくす(齊)④等級、差別⑤しなさだめする⑥官の次第⑦國訓ほん(親王に賜る位)文章の短篇

哂

シン

①わらふ、わらひ(笑)②あざけり笑ふ(嘲)③一説にほへむ(微笑)

哄

コウ

①かまびすし(喧)②ときのこと(閑聲)③笑つて大聲を出す

哆

シヤ

①口を大きく開く②おほし(多)大いなり

哇

アイ  
ケ  
ワ

①みだりがましき聲②はく(吐)③うたふ④のどのつまる貌

哉

サイ

①かな(感嘆の意を表はす助語)②や、か(疑問の意をあらはす)③はじめ(始)④載に通ず、のす⑤財に通ず、はかる

七 畫

員

エン  
キン

①かぞ(數)②まるし(圓)まはり(周)③ひとかぞ(人員)④人の義⑤ます(益)

哥

カ

古文の歌①うたふ(歌)②あに(兄)

哦

ガ

①うたふ(歌)②うなる(吟)

哨

サウ  
セウ

①みはり、番兵、斥候、ものみ②番所③ゆがむ(歪)④言葉多し⑤犬を使ふ、けしかく

哩

リ

①わい、意味を強める爲めに語尾に添へる字②マイルは英國里程の單位(十四町四十五間餘)

哭

コク

①なく、なげく、號泣する②人の死を悲み大聲にて泣く

哮

カウ  
ケウ

①ほゆ(吼)さけぶ、いかる(怒)②よぶ(喚)よばる③豚の驚きし聲



哲

テツ

哲 吟

①さかし(賢)さとし(敏)あきらか(明)②正しき道理を知る③才徳ある人、賢明な人

喃

ホ

喃 喃

①くらふ(食)ふくむ(咀)②はぐむ、養ふ③かむ(嚼)あぢはふ

哽

カウ

哽

①むせぶ(咽)②ふさがる(塞)③しぶる

芻

カ

芻

よし(可、嘉)

吟

ゲン ケン

吟

とむらふ(弔慰)

吟

バイ

吟

①ほめうた(佛の功徳を頌するうた)②國訓うた、俗語

唖

サ

唖

①そののかす②こたふ(應)

唇

シン

唇 唇 唇

①おどろく②唇の俗字、くちびる

啼

キ

啼

①なげく、歌に同じ②おそる③わらふ(笑)④こゑ(聲)

唐

タウ

唐 唐 唐

①大言、ほら、不穩の語②にはか(遂)③つゝみ(遂)④庭中のみち(赤)ねなし(女)⑤支那(支那)⑥支那(支那)の號⑦國訓から、もろこし

八 畫

售

シウ

售 售

①うる(賣)あきなふ(商)②もとめらる、需要者がある③行はる、流行する

唯

ユキ

唯 唯

①たゞ、そればかり、ひとり②返事をする聲(はい)③出入に制せられぬ貌

唱

シヤウ

唱 唱

①倡に作る②となふ、うたふ③いざなふ(誘)④みちびく(導)⑤となへはじむ

呪

ジ アイ

呪

①へつらふ、おもねる②強ひて笑ふさま③小兒のもの言ふ貌、又かたこと

唖

レイ

唖 唖

①なく(鳴)②鳥のなく聲

啞

シヤ サク

啞

①鳥の鳴く聲②なげく聲③うた④さけぶ、大聲にて呼ぶ、くちやかまし、多言

唾

ダ

唾 唾

①つば、つばき②つばきす、つばを吐く③忌み輕蔑する④にくみ辱かしめる

唸

テン

唸



①うなる(呻)②うめく、呻吟する

啞 タウ  
テウ

①なく、鳥の鳴く聲②あざける(嘲)③たはむる(戯)

啄 タク  
チウ

①ついでむ、つゞく②物の音、こつゝ③くちばし(嘴)

商 シヤウ

①あきなひ、あきなふ、あきうど②はかる(測)③秋、秋の風、秋の音④五音の一

問 ブン  
モン

①とふ、たづぬ(尋)②おほせ(命令)③おくる(遣)④きこえ、ほまれ⑤おとづる、見舞ふ⑥めす、めし(聘)

啓 ケイ

①ひらく、さとる、をしふ②みちびく、たすく③さきばらひ④ひろがる⑤おこる⑥始まる⑦まをす(白)⑧高貴の人に上る文書⑨星の名、あけの明星⑩ひざまづく(跪)

啖 タン

①くらふ(噉)、喰す、かむ②取つて我がものとする③くらはす

啞 テツ  
セツ

①なく(泣)又泣くさま②かまびすし(嘘)③すゝる、くらふ④警める、飲む

啞 アク

①おし、おふし②小兒のかたこと③笑ふ聲④あゝ、驚きて發する聲⑤鳧雁の鳴く聲

九 畫

啞 シ

①たゞ、たゞに、それのみか②つまびらか(齊)③高き聲

啼 テイ

①なく②かなしみなげきて泣く③鳥のほがらかに鳴くこと

啞 シウ

①なく、小聲でなく②さゝやく③小兒の聲

啞 ギョウ  
グウ

①あぎとふ(魚の水面に浮びて呼吸すること)②となふ(發聲)③よぶ

喃 ダン  
ナン

①物語する、くどくしく語る②なむ(嘗)③國訓なら、呼びかける聲(もしく)語尾に添へる語(なあ)

善 ゼン

①よし、まさる②おほし(多)たびく③よみす(嘉)④よきこと(善事)⑤親しい、睦じい⑥たくみ、上手⑦親切に、くはしく⑧快し、安し⑨やゝもすれば⑩膳に通ず

啞 ラッ

①言葉はげし②はやぐち

啞 カイ

①やはらぐ(和)鳥のなく聲の和ぎて聞ゆる貌②とし(疾)はやし(速)③鐘の聲



喉 コウ 咳 咳

①のど、のんど②物のかなめとなる所

喊 カン 喊 喊

①いかる聲②しかる(呵)③聲を限りによぶ④よし(可)⑤味ふ⑥口を閉づ

喋 テフ 喋 喋

①しゃべる②かしました③血の流るゝ貌④雁などのつひばむこと⑤ふむ

暗 イン オン 暗 暗

①おふし(啞)②さけぶ(叫)③だまる(黙)④なきいきる(哭泣)⑤おほいにしかる⑥大いに呼ぶ

啞 エウ 啞

蟲の聲

啞 アク オク 啞

①雞の聲、鳥のなく聲②強顔の貌③強ひて笑ふ(作笑)

喘 ゼン 喘 喘

①あへぐ②いきせく③いきせく病(喘息)④いびき(軒)⑤さやく(叫)

啞 カイ 啞

①くちばし(嘴)②くぐるしむ(困)③氣の短き貌

喚 クワン 喚 喚 喚

①よぶ(呼)まねく(招)②さけぶ(叫)③なく(泣)

喜 キ 喜 喜 喜

①よろこぶ②たのしむ(樂)③さいはひ(福)④このむ(好)⑤よみす(嘉)

喝 カツ アイ 喝 喝

①しかる(呵)②おどしつける③いかる聲④よぶ(呼)⑤かゝる、聲がしわがる⑥むせぶ(噎)

啞 ショク ソク 啞 啞

①なく、すだく②そよぐ(注)③かこつ

喟 キ 喟 喟

①なげく(歎)②ためいき、といき

喧 ケン 喧 喧

①かまびすし、さわがし(騒)②盛大なるさま

喟 ユ 喟 喟 喟

①さとす(諭)いさむ(諫)②をしふ(教)みちびく(導)③さとする(悟)④たとへ(譬)⑤やはらぐ(和)⑥よろこぶ(悦)⑦うたふ(歌)

喪 ソウ 喪 喪 喪

①うしなふ(失)②ほろぶ(亡)③も、人の死にこもる(忌服)④ひつぎ(柩)⑤死

喫 ケキ キツ 喫 喫

①くらふ(食)②のむ(飲)③あらそふ(争)④いさむ(諫)

高 ケウ 高 高

①たかし(高)②そばだつ(峙)③高くて曲る④高き山、高き所⑤矛の柄につきて毛羽の飾を掛くる鈎⑥驕に通ず、おごる⑦不平の貌



嗒 ガン

①あらし(剛猛)②卑し、禮容なし

單 タン セン

①ひとつ、ひとり(隻、獨)②ひとへ、重複せぬ③めぐり(周)④ことごとく(悉)⑤あつし(厚)⑥おほいなり(廣)

①ゆたか、多し②輕装の貌③まこと(誠、信)④國訓ひとへ、裏をつけぬ衣服

喰 國字

くらふ、彘に同じ、くふ

一〇畫

嗚 カウ カク

①おごそか(嚴)嚴酷なるさま②はげしき聲のさま③よろこびたのしむ、たける(嗚)

嘔 サ

①しわがれる聲、かる②泣きて聲の出でざる貌③のぼす(逆上)

嗅 キウ キニウ

①かぐ(嗅)鼻にてにほひを吸ふ②國訓かぐ、さがす、たづぬ

齶 シヨク

①むさぼる(食)②をしむ(惜)③やぶさか(吝)④穢に通ず、かり收む

噴 シン

いかる(噴と混用す)

嗚 ウ ヲ

嗟 ケン カン ケフ

①嘆息して發する聲、あゝ②いたむ(傷)③なげく(歎)④鳥に通ず⑤聲を發して呼ぶ⑥歌ふ聲

嗜 シ

①たしなむ、このむ(好)②むさぼる(食)③つゝしむ④心がける

嗟 シヤ

①歎きて發する聲、あゝ②なげく(歎)③賞讃の聲④たふ

嗣 ジシ

嗟 シ

①つぐ、後をうけつぐ、あとを引き受ける②ならふ(習)③よつぎ、相續人

一一畫

嗽 ソウ シウ

①せき(咳)しわぶき(しわぶく)②口すゝぐ(漱)③すふ(吸)

嗟 ソウ ソク

①けしかく②そゝのかす③犬を使ふ聲



なげく(歎)なげくさま

嘆 タン 嘆 嘆 嘆 嘆

①なげく(歎に同じ)②ためいきす(太息)

嘉 カ 嘉 嘉 嘉 嘉

①よし、よみす、よしとする②うつくし(美)③よろこぶ(喜)たのしむ(樂)④このむ(好)⑤うまきもの(さいはひ(幸))

嘔 ケ カ 嘔 嘔

①おほいなり(大)②かたし(固)③とほし(遠)④さいはひ(福)

嚙 カウ 嚙 嚙

①おほいなり(大)②鳴く聲

嘔 コ 嘔 嘔

よぶ(呼)漳に同じ

嘔 ケイ 嘔 嘔

①聲の急なるさま②聲やわらぐ③小さく見ゆる貌

嘔 ク オウ 嘔 嘔

①はく(吐)もどす②よろこぶ(喜)③慈愛の聲④小兒の語る貌⑤うたふ(謳)

嘔 サク 嘔 嘔

①さけぶ、あらそふ(争)②かまびすし(喧)③言多き貌④いたる(至)⑤はじめ(初)

嘗 シヤウ ジヤウ 嘗 嘗 嘗

併又嘗に作る①なむ、味ふ②こころむ(試)③かつて、まゝかた④新穀を薦めて神を祭る

嘔 キヨ コ 嘔 嘔

①ふく、うそぶく②吐き出す③嘆息の聲、あゝ④物の吹き出づる貌⑤國訓うそ

一二畫

啖 クワ 啖 啖

譚に同じ、かまびすし(喧)

噉 サイ セ 噉 噉

①一口に食ひ盡す②かむ(齧)

嘯 セウ 嘯 嘯 嘯

①うそぶく②口ずさむ③しかる(叱)

噤 キ 噤 噤

①くらふ(食)②なげく(嘯)

嘲 タウ テウ 嘲 嘲 嘲

①あざける②わらふ③おどけ④たわむれをいふ(串戯)⑤はづかしむ

嘴 シ 嘴 嘴

嘴に同じ、くちばし

嘶 セイ 嘶 嘶

①いなゝく、いばゆ②かる、聲がかれる、しわがる③なく(鳴)

嘯 カウ 嘯 嘯



嚙

ブ

嚙

①ほゆ(咆)猛獸の聲(さけぶ)(號)  
②明かならざる貌、あいまい(國訓)さぞ、さだめし、けだし

噀

キ

噀

噀

①たのしむ(樂)曰わらふ(笑)強ひて笑ふ(や)はらぐ(和)②おどろく、聲を出す(心)心が動く、感動する(感)歎・痛恨・恐懼の聲、あゝ(自得)の貌

嘔

タン

嘔

嘔

①あへぐ(喘)曰おほし(衆)②よろこぶ(喜)③閑暇、餘力あるさま、さかん(盛)おほのしく(慄)ゆるやか(緩)④むせぶ(噎)おほし(泣)

噎

モク

噎

獸に同じ(だまる)しづか

噎

ソン

噎

①かた

噎

咲に

噎

同じ

噎

サウ

噎

①かしまし(國訓、食品の名(味噎))

噎

セウ

噎

①かむ、かみこなす(噎)曰たみ、生民なく、鳥が鳴く(しづか)淑(きびし)急

噎

エツ

噎

①むせぶ(咽)喉がふさがる(咽)がいたむ(し)わがれ

一三畫

噤

キン

噤

①つぐむ(陰)曰口ふさぐ(噤)聲を發せず

噤

エツ

噤

①しやくり、えづく(鳥)の聲、又馬につけし鈴の聲(明かなる貌)

噤

キ

噤

噤

噤

①うつは、いれもの、道具(は)たらき

噤

サウ

噤

噤

噤

さわぐ(騒)さわがし、かしまし

口部 噤・噤・噤・噤・噤・噤・噤・噤・噤・噤

噎

アイ

噎

噎

噎

①歎息又は悲痛の聲、あゝ(お)くび(な)げく(應答)の聲、おう

噎

セイ

噎

噎

①かむ(齧)曰くらふ(嚼)②ついはむ(啄)③およぶ(逮)

噎

ケウ

噎

噎

①さげぶ(叫)曰なく貌(くら)ふ(喚)②くち(口)はげし(聲はげし)

噎

ア

噎

噎

噎

噎

クワイ

噎

噎

噎

①いき(氣息)曰國訓おくび(噎)



①のど、のんど(喉)②寛く明らかなるさま③すゝる(吮)のむ(飲)④やつる(糞)

噴 フン  
ホン

①ふく(吹)はく(吐)②鼻を鳴らす③吹く聲④しかる(叱)

新 國字

はなし、物語、説話

嘔 トン

英國の目方の單位、我國の二百七十貫九百五十匁四分に當る

一四一一五畫

嘔 ネイ

寧に通ず①ねんごろ(懇)②てあつし(厚)③やすし(寧)

嚙 カウ

①さげびよぶ(叫呼)②なる(鳴)

嚇 カク

①おどかす②笑ふ聲③しかる

鼻 ヒ

①いき、はないき②あへぐ聲③國訓かゝ、かゝあ(妻女、女房)

嚏 テイ

①くさめ②はなひる(古語)③ふさがる④さゝはる

齧 ガウ

嚙 嚙

咬に同じ①かむ②骨をかむ

一六一一七畫

噉 エン

①のむ、のみ下す②のど、のんど(咽)

嘔 ヒン

①ひそむ(響)②しらかむ(聲)

嚮 キヤウ

①むかふ(向)②さきに、背て③響に同じ、ひびく④響に同じ、うく

嚴 ゲン  
エン

寧に通ず①ねんごろ(懇)②てあつし(厚)③やすし(寧)

嚙 カウ

①さげびよぶ(叫呼)②なる(鳴)

嚇 カク

①おどかす②笑ふ聲③しかる

鼻 ヒ

①いき、はないき②あへぐ聲③國訓かゝ、かゝあ(妻女、女房)

嚏 テイ

①くさめ②はなひる(古語)③ふさがる④さゝはる

齧 ガウ

嚙 嚙

①おごそか、いかめし②つゝしむ(敬)③きびし(酷)④寛やかでない⑤尊く犯しがたい、たつとぶ(尊)⑥いましむ(戒)おごそかにする⑦はゞかる(懼)

嬰 アウ

なく(鳴)鳥が互ひになき合ふ

一八一二二畫

噤 シヤク

①かむ②くらふ(食)③あちはふ(味)

嚙 テン

①さへづる②なく(鳴)③しらべ(韻)④聲の調子

聶 セフ

嚙 嚙



①さゝやく(耳語)ひそく話す②かまびすし③口をつぐむ、だまる

囁 ケウ  
ガウ

囁 囁

①かまびすし、さわがし(騒)②おほし(衆)③わづらはし(煩)④分に安んじ他を顧はぬ貌⑤静かなるさま⑥うれふる貌⑦山の凹める所

囁 サフ  
ソフ

囁 囁

①はやし、舞を助ける聲②國訓はやす、歌に合せ調子をとる鳴り物、評判する

囁 ゲイ

囁 囁

ねごと、たはごと、うはごと

囁 ナウ

囁 囁

①ふくろ、底のあるもの②つゝむものを容るゝもの③ぜにいれ(財布)

囁 ショク  
ゾク

囁 囁

①たのむ(依頼する)②あつらふ(附託)③いひつける(吩咐)

口部

二一三畫

囁 シウ

囁 囁

①とらふ、とらはる(拘)②めしうど(罪人)③獄につなぐ④とりこ(俘虜)⑤裁判のことば

囁 シ

囁 囁

①よ、よつ(數)②よも(四方)ぐるり③よたび(四度)

囁 エ

囁 囁

①めぐる、まはり②かへす、かへる、もどる(戻)③よこしま(邪)④ひがむ(僻)⑤さまよふ(彷徨)⑥かむ(屈)⑦たび(度)⑧さく(避)⑨そむく

囁 イン

囁 囁

①よる、もとづく(基)たのむ、ちなむ、たよる(依)②したしむ(親)③わけ(理由)④姻に通ず

四一五畫

囁 タツ  
グワ

囁 囁

をとり(鳥媒)

囁 コン

囁 囁

①くるしむ、こまる、てづまる、窮す②つかる(疲)なやむ③うれふ(憂)④みだる(亂)

囁 キン  
ゴン

囁 囁

①まるき米倉(倉は方形のく)②まがりくねつてゐるさま

囁 レイ  
リヤウ

囁 囁

①ひとや(獄)②をり(檻)牢獄

囁 コ

囁 囁

①かたし、かたむ、かたまる②もとより、もとくきびし(嚴)③やすし(安)④さだか⑤いやし(卑)⑥病氣のいえざる貌⑦鋼に通ず、ひさし



六一八畫

囿 イウ

その(苑)外圍に土堤のあるもの口かゝはる(限)られたる場所(かき(垣)はたけ(園圃))

圃 ホ

はたけ(畠)口には(庭)その(苑)限られたる場所

園 ギョ

ふせぐ(防)口とむ(止)口とむ(悟)口とむ(獄)とらふ(囚)

園 ケン

格に同じ口さかづき口まげもの(を)口を(檻)ひとや(獄)めぐる、まろぶ(轉)

園 ギョ

うまかひ(馬をかふ人)口うまや(厩)口とむ(止)ふせぐ(捍)口困みて伸びざる貌

園 セイ

かはや(厠)せつ(便所)

園 コク

くに(邦土)諸侯の封土口ふるさと(故郷)口國の主権者の居る所(首都)

九一三畫

園 キ

かこむ、かこふ、取りまく口衛に通ず口めぐる、まはり(抱)へのまるさ

園 エン

その、果實を植ゑる所(垣)の圍ひなきものは苑(口みさゝぎ(御陵)はか(墓))

園 エン

まどか、まろし口つぶら(まるみ)を成して角なしめぐる、まはり口卵に同じ口貨幣の單位(國訓)あたり、ほとり

園 ツト

はかる(謀)問ふ、相談す口(畫)のぞく(除)ぬる(塗)口計算、勘定(糸(紵)を)

園 ダン

まろし(圃)口あつまり(集)よりあふ、かたまる(物の集まり)結ばれたるさま(軍隊のくみ)めぐる(まはる(旋轉))

園 エン

園に同じ、めぐる(繞)かこむ(圍)

土部

土 ト

つち、くが、をか、地口くに(邦土)口わざ(業)を(居)居る所、場所(はかる(度)地の神(五行の一)八音の一(土を焼きてつくりし樂器))



三 畫

在 ザイ 在 在 在

①あり、います、居る。②すむ(住)。③さつする、みる(察)。あきらか(明)。④ながらふ(存在)。生存する。⑤よし(善)。⑥國訓ざい、在郷の意から轉じてひな(田舎)。

圭 ケイ 圭 圭

①たま(瑞玉)。②かど(廉)。③いさぎよし(潔)。④くどり(小門)。⑤樹目の名。⑥閨に通ず。

圮 イ 圮

はし(橋)土橋

地 チ 地 地 地

①つち(くに)(國)世界、下界。②りく(陸)くが、をか(ば)しよ(場所)居る所、地位。③したち(下地)。④たゞし(但)土を司る神(后土)。⑤國訓ぢ、きめ。

四 畫

圻 キ 圻

①帝都の周圍千里四方の地。②垠に通ず、さかひ、かぎり。

坂 ハン 坂 坂

阪に同じ。①さか。②つゝみ(堤)。

均 キン 均 均 均

①ひとし(等)たひらか、ひとしらす。②とよのふ(調)。③あまねし(遍)。④樂器の名。⑤そふ(滑)。

坊 ハウ 坊 坊 坊

坑 カウ 坑 坑

既に同じ。①あな(穴)土あな。②むなし(空)。③ほり(窟)。④あなにす(生うづめ)。

五 畫

坡 ヒハ 坡 坡 坡

陂に作る。①さか(坂)。②どて(堤)。

坤 コン 坤 坤

①易の卦の一。乾に對す、つち(地)をか(陸)。②方角の名、ひつちさる。③やはらか(柔)。④したがふ(從)。⑤皇后又は女のことを用ふ。

坦 タン 坦 坦 坦

坎 カン 坎

①あな(穴)おとし穴(陷穽)。②さかし、けはし。③物を撃つ聲、力を用ゐる聲。④はかる(銓)。⑤易の卦名。⑥地を穿ちて祭る。⑦星の名。

坏 ハイ 坏

①二つ重りたる山。②未だ焼かぬ陶瓦。③土にてすきまをふさぐ。④家の後ろのかき。⑤神の名。

坐 ザ 坐 坐 坐

①すわる、身を置く、をる(居)ひざまづく(跪)まもる(守護)。②場所、座。③ひながら。④罪のなかまに入る、まきぞへ。⑤罪人の相對決すること。⑥そじるに、漫然。



①ひろし(寛)たひらか(平)

坩 カン  
つぼ、土の壺  
坩 坩

坪 ヘイ  
坪 坪 坪 坪

②地のたひらかなる所③國訓つぼ(六尺四方の地面)金箔等の一坪は一寸四方、土砂の立坪は六尺立方

坳 ケイ  
坳 坳

④園のそとまはりの地、又野外

坳 カ  
坳 坳

⑤けはし⑥さかし⑦行きなやむ、不遇の貌

坳 アウ エウ  
坳 坳

⑧ぼみ(凹所)

坳 チシ  
坳 坳

①しま(島)②とまる(止)③さか(阪)

坳 タク  
坳 坳

④同じ⑤さく(裂)ひらく(開)⑥難産す

坳 スキ  
坳 坳 坳 坳

⑦たる、かゝる(懸)たらず⑧しく(布)⑨なんくとす  
⑩ほとり(隣)⑪邊境⑫賤者が貴人に對し敬意を表するに用ゐる語

六 畫

型 ケイ  
型 型 型

①かた、いがた②のり、模範

坳 カイ ガイ  
坳 坳

①はて、國土のはて②數の名、京の十倍③かさぬ(重)  
④さかひ(境)⑤國訓京の千倍の數

坳 コウ  
坳 坳 坳 坳

①あか、ちり、ほこり、けがれ②あかつく、よごれる  
③はぢ、はづかしめ

坳 エン  
坳 坳 坳 坳

①かき(牆)②上中下の三つある星の名③たすけおほひ  
となるもの、庇護するもの

七 畫

埃 アイ  
埃 埃 埃 埃

ほこり、ちり、ごみ、あくた、けがれ

埋 バイ  
埋 埋 埋 埋

①うづむ、うめる②おほひかくす(隠)③をさむ(藏)④  
おぎなふ(補)⑤國訓うめる、不足を補ふ、代償する

城 セイ  
城 城 城 城

①しろ②みやこ(國都)③くに(國土)④築く⑤とりで(堡壘)

坳 エン タン  
坳 坳

①地のはて②墓道③つかあな④どろ(坩)⑤かた(型)

坳 レツ  
坳 坳

①らち、ひくきどて②さかひ(界)かぎり(限)③ひとし  
(等)④山上の水だまり⑤國訓らち、かこゐ、はかどる



八 畫

域

ヨク  
キキ

域 域 域 域

①さかひ(境)かぎり(限)はて(際涯)②くに(邦土)地③ひくきかき④場所、ところ

埴

ホ

埴 埴

はとば、ふなつきば

埴

シヨク

埴 埴

はに、ねばつち(粘土)

執

シフ  
シツ

執 執 執

①とる、もつ②まもる(守)③ふさぐ(塞)④とらふ(捕)⑤はからふ(處置)⑥熱に同じ、をそる(畏)⑦もてなす⑧とも(友)

培

ハイ  
バイ

培 培 培 培

①つちかふ、やしなふ(養)②ありつか(蟻埴)③をか(丘)④つみ(堤)⑤よる、よりかゝる⑥ます(益)ふやす

基

キ

基 基 基 基

①もとゐ、もと、はじめ(始)②すき(鋤)③まうく(設)④キロのあて字、或數に冠して其千倍をあらはす

埴

キ

埴 埴

埴に作る、さき、岸頭

埴

サウ  
ソウ

埴 埴

①はらふ、はく②なてる、ゑがく(畫)

埴

クツ  
コツ

埴 埴

堂

ダウ

堂 堂 堂

①おもてざしき(家の正面の南向の座敷)②朝廷、又は神社佛閣③他人の母の敬稱④盛んなるさま⑤山の廣くして平らかなる所

堅

ケン

堅 堅 堅

①かたし(固)つよし②ひさし(久)ながし(長)③よろひ(甲)

堆

タイ

堆 堆 堆

①うづだかし②やま、盛り③おく(措)④をか(阜)

堊

キン

堊 堊

埴

アク  
ヲア

埴 埴 埴

①しろつち、いろつち、どろ②かき(埴)③かべ(壁)④ぬる(塗)

九 畫

埴

イン

埴

①ふさぐ(塞)②つきやま(築山に同じ)

埴

クワ

埴 埴

るつぽ、金屬を溶解するに用ふる土壺

埴

テフ

埴

①ひめがき(女牆)城の上の物見の塀②きづく



埃

コウ

埃

つか(塚)いちりづか(里程標)

堡

ハウ

堡

とりで(壘)小城(つみみ)堤

堤

テイ

堤

どて、つみみ(堤)土を積んで築いた水をせくどて

うね(畝)

堪

カン

堪

たふ、こらふ、しのぶ(忍)奇態なる山の形地の穴

堯

ゲウ

堯

堰

エン

堰

たかし(高)とほし(遠)支那古代の五帝の一

塙

ハウ

塙

むくゆ、こたふ(答)かへす(復)しらす(知)つぐ(告)

報

ハウ

報

あはす(合)下の者が上の者を淫す(囚人の罪を判決する)卦に通ず、いそぐ(急)すむ(進)

塙

チャウ

塙

ば、には、神を祭る所(はたけ)ありづか(蟻

堵

ト

堵

堺

界に

堺

かき(家のまはりの垣)すまひ(住居)鐘又は磬をかけるもの、稱(物)をさしていふ、この物

一〇畫

塊

クワイ

塊

つちくれ、かたまりたる土かたまり、凝結して形をなせるもの(わだかまり、鬱する思ひ(我)をひとり、獨り立つさま

塋

エイ

塋

はか(墓場)つか

塏

カイ

塏

小高き土地、をか

塙

ソ

塙

てく(土細工の人形)

塙

ジン

塙

ねぐら(とや(鳥舎)鳥の棲む所

塔

タフ

塔

土を盛りかさねたるもの(層のある高い佛舎、又之に類する建物)たふば、卒塔婆

塗

ゾト

塗

どろ(泥)ぬる、こすりつける、ふさぐ(塞)みち(途)けがす(潰)厚き貌ぬりかざる(舒)どろみち、又湿地



塘 タウ 塘塘

①ため池(田つゝみ(堤)どて

塙 カク カウ 塙塙

①土が高い(田堅い土)石の多き地

塞 ソク サイ 塞塞塞

①ふさぐ(塞)②うづむ(埋)③やむ(病)④したがふ(順) ⑤力盡く⑥おく(真)⑦さだむ(定)⑧ひさし(久)⑨しづか(静)

塙 テン チン 塙塙塙

①ふさぐ(塞)②うづむ(埋)③やむ(病)④したがふ(順) ⑤力盡く⑥おく(真)⑦さだむ(定)⑧ひさし(久)⑨しづか(静)

塙 ウラ 塙

①小さい土手、とりて(田むら(村落)

塙 塙 塙

一一畫

塵 チン 塵塵塵

①あり、ごみ、ほこり、あくた(田けがる(汚)②ひさし(久)

塙 セン ザン 塙塙

①又塙はに作る(塙)城をめぐるほり(塙)②あな(坑)③ほる(掘)

塾 ジュク 塾塾

①へや(室)②門側の堂③學校、又學問所の寄宿部屋

塙 ロウ ル 塙塙

小さいをか、つか、ありづか

塙 チ 塙

には、階上の空地

境 ケイ キヤウ 境境境

①さかひ(界)かぎり(田くに(邦土)②ところ(場所)地位

野 ショ 野野野

①田園中のいほり(田)しもやしき(別莊)②郊外の地

塙 ヨウ 塙

①とりて、こじろ(小城)②かべ、ついち(塙壁)③みぞ(溝)④かき(牆)

塙 テン 塙

①おぼる(瀬)②くだる③うるほふ(瀬)

塙 キ 塙

①ぬる、あふぎぬる(仰塗)②とる(取)③いこふ(趣)

塙 キン 塙

①ぬる(塗)②うづむ(埋)③ふさぐ(塞)

墓 ム ボ 墓墓

はか、おくつき(屍を葬る所)つか、盛土なきつか(冢)



塀 (ヘイ) 塀 塀 塀

①かき、へい、邸門の外に設ける目かくし。②おほひ

一二畫

墜 (ツイ) 墜 墜 墜

①おつ(落)②うしなふ(失)③おとろふ(衰)

増 (ゾウ) 増 増 増

①ます、加はる②かさなる(重)③おほし(衆)④層に通ず、かさなる

墟 (キヨ) 墟 墟

①をか(大丘)②あと、ふるきあと(古跡)③大なるたに(經)④むらざと、いちば(市場)

墮 (ゼン) 墮 墮

まつりのには(祭壇)齋庭

墨 (ボク) 墨 墨 墨

①すみ、黒水②度の名、五尺の長さ③五刑の一、いれずみ④かなしむ貌⑤衰へたる貌⑥くらし、明らかならぬ貌⑦軟弱なる貌⑧獸に通ず

墮 (ダ) 墮 墮

①おつ(落下)②こぼつ(毀)③やぶる(壞)④くづる(頽)おこたる(惰に通ず)

墳 (フン) 墳 墳 墳

①土をもちたる墓、盛土をしたるつか(塚)②肥えたる土地③どて(堤)④うごもつ(地面が高くなる)⑤おほいなり(大)⑥わかつ(分)

一三畫

塙 (アウ) 塙 塙

オウ

①をか(陸)②くが③水のほとり、みぎは④塙斯太利の略語

墻 (カク) 墻 墻

俗字

塙 (コン) 塙 塙

コン

①ひらく(開墾)をさむ(治)開拓する②やぶる(傷)

壁 (ヘキ) 壁 壁 壁

壇 (タン) 壇 壇 壇

タン

①まつりには(祭壇)②ひろし(寛)③國訓だん、すべり一段と高いところ

一四一五畫

壑 (カク) 壑 壑

カク

たに(谷)みぞ(溝)

壓 (アフ) 壓 壓 壓

アフ

①おす、おさへる(抑)②しづむ(鎮)③ふさぐ(塞)④しぼる(搾)⑤破壊する⑥おもし⑦厭に通ず、あく、いとふ



壕

カウ ガウ  
ゴウ

壕 壕 壕

①城のほり、からほり②城の池

壘

ルキ

壘 壘 壘 壘

①とりで②かさなる③つゞく④さかんなり(壯)⑤星の名

一六一一七畫

壘

ルロ

壘 壘 壘 壘

①くろ土、あら土②酒屋で酒をうる所③あろり(壘)

壘

ドン

壘

①さかぐめ、とくり②國訓びん、硝子の徳利

壊

エケ  
クワイ

壊 壊 壊

①やぶる、こぼつ(毀)くづす(崩)②木の瘤③なやむ、病みつかる

壘

リヨウ  
ロウ

壘

①つか、ほか(家)②うね、くろ(畔)③田の高き所、あぜ(畦)

壊

ジャウ

壊 壊 壊

①やはらかき土②肥えたる地③富み足る④やぶる(傷)⑤いりまじる(紛雜)⑥つち(地)

土部

士

ジシ

士 士 士

①さむらひ、四民の上位の者②こと(事)ことゝす③官位ある者④男子の總稱⑤君子⑥兵卒⑦事に通ずることゝす

一一八畫

壬

ジン  
ニン

壬 壬 壬

①十千の第九位、みづのえ②任に通ず、はらむ③大いなり④おもねる、へつらふ(倭)⑤方角、北方

壯

サウ

壯 壯 壯

①さかんなり②つよし(強)③大なり④三四十歳の頃⑤きず(傷)⑥八月の異名⑦易の卦の名

士部 士・壬・壯・壹・壘・壘・壘

九一一一畫

壹

イツ  
イチ

壹 壹 壹

①に同じ②ひとつ③もつばら(專)④あつし(醉)まこと(誠)⑤とづ(閉)⑥ふさぶさ

壺

コ

壺

①つぼ②ふくべ(瓢)③壺に矢を投げ入れる遊戯(周代の賓客待遇の禮)

壻

セイ

壻 壻 壻

①むこ、むすめのをつと②わかもの(男子)③婿と同字、俚は俗字

壺

コン

壺 壺 壺

宮中の門、室の通路



壽

ス ジュ

壽 壽

①ひさし(久)②いのちながし(長壽)命長き者③とし(年)よはひ④星の名⑤祝意を表し金帛を賜る意⑥ことぶき、ことほぎ

父部

七一〇畫

夏

ダ カ

夏 夏 夏

①なつ、四季の第二②支那中央の文明國、本國、中華③大なる家(厦)④白・黒・赤・青・黄の五原色⑤えの木(榎)⑥支那王朝の名⑦おほいなり(大)

夕

ケイ

夕 夕 夕

はるか(遙)とほし(遠)

夕部

夕

セキ

夕 夕 夕

①ゆふ、ゆふべ②くれ、ひぐれ③よる(夜)夜間④夜間君に見ゆ

二一三畫

外

グワイ

外 外 外

①ほか、そと、と②とほざく(遠)③はづる(脱)のける、のぞく④しりぞく(却)うとんず(疎)⑤よそ、他所⑥わする(忘)⑦國訓はずす、それる

夙

シユク

夙 夙 夙

①はやし②つと、あさまだき③つとに早くより④つしむ(敬)つとむ

多

タ

多 多 多

①おほし、數が衆い②まさる(優)③要求きびし④まさりに(適)⑤たもつ(保)⑥ほむ(褒)⑦すぎ(過)

五一二畫

夜

エ ヤ

夜 夜 夜

①よ、よる②ふしど(臥床)③夜の時刻④よふけ(深更)⑤ひぐれ、よひ⑥やみ、くらやみ

夢

ム ボウ

夢 夢 夢

夤

イン

夤 夤

①ゆめ②はかなし③くらし、明かならぬさま④まぼろし、想像

夥

クワ

夥 夥

①つゝしむ(敬)おそる、うや／＼し(恭)②たよる、よりする(繩)③とほし(遠)④おほいなり(大)

①おびたゞし、おびたゞしい②おほし(多)物盛んにして多き貌

大部

大

タイ

大 大 大



①おほいなり、はげし、盛んなり②多し、ゆたか、長し、久し、ふとし、たくまし、ひろし③高し、すぐれたり④おも、主要⑤凡そ、あらまし⑥尊し、立派⑦容易ならぬ、常ならず⑧もと、はじめ⑨ふとる、こゆ⑩年長、めうへ⑪たかぶる、おごる⑫たけし⑬尊ぶ、重んず

一 畫

天

テン

天

①あめ、そら、大空②うへ、かみ③萬物主宰の神、造化の神、あまつかみ④五刑の一、髡刑⑤眞理、正義、無上道⑥高き處、いたゞき(頂)⑦帝王の敬稱⑧運命、まはりあはせ⑨うまれつき⑩無爲自然の道

太

タイ

太

大に同じ①ふとし②おほいなり(大)③はなはた(甚)はなはだし④はじまり(初)⑤とほる(通)⑥國訓ふとし、大膽

夫

フフ

夫

①をのこ、をとこ②ををつと、つま③發語の詞、それ④物事を指示する詞、かの、かれ⑤その(其)⑥感嘆詞、かな、か⑦賦役の人夫⑧手段、くめん、てだて

央

クワイ

央

①きむ、きめる(決)②易の卦の名

天

エウ

天

①にこやか、のびやか②若くしてうつくし③しげし④(茂)草の盛なる貌⑤わざはひ(災)⑥かゝむ⑦わかじに⑧胎内の兒

二一三 畫

央

アウ

央

①なか、なかば、なかほど②つく(盡)③ひろし(曠)④ひさし(久)とほし(遠)⑤あざやか⑥やはらぐ(和)

失

シツ

失

①うしなふ、なくす、取り落す②あやまつ、しくじる、たがへる③逸に同じ、すぐ、にがす

夷

イ

夷

①たひらか(平)ひとし(等)②大いなり③やすし(易)たやすし④ともがら(倫)たぐひ(倫)⑤やぶる、きずつく(傷)きず(瘡)⑥つらぬ(陳)⑦かる(芟)⑧ほろぼす(亡)たひらぐ⑨えびす(夷)野蠻人⑩つね(恒)人の常に守るべき道

四一五 畫

夾

カフ

夾

①はさむ、さしはさむ②ちかし(近)③かぬ(兼)④さしはさまる、まじる⑤せまし(狭)⑥狭に通ず、をとこだて⑦つか(刀の把)

奄

エン

奄

①おほふ(被)②久しくみる③ひさし(久)久しくとゞまるとづ(塞)ふさがる④たちまち(忽)にはかに(遽)⑤ことごとく(悉)⑥おほいに(大)⑦宦官

奇

キ

奇

①あやし(怪)くすし②めづらし、不思議、まれなり(稀)③いつはる(詭)よこしま(邪)④のこり(殘)⑤ひそか(秘)⑥詭計⑦かたよる(偏)⑧十六歳以上丁年未滿の男⑨不幸⑩奇數(半の數)⑪一對のものゝかたぐ



奈

ダイ ナ

奈に同じ、なに、なんぞ、いかん

奉

ホウ

たてまつる、さしあげ、承、うけつぐ、たすく(助)

① やしなふ(養) ② つかまつる(仕) みつき(貢) ③ おくる(送) ④ あてがひ(給與) ふち、給料、かす(藉) まかなひ

六 畫

奏

ソウ

すゝむ(差上ぐ) ② まうす(白) 言上 ③ 人臣より主君に奏する書 ④ かなづ ⑤ わりふ(符) てがた(契) ⑥ あつまる(湊、贖)

契

ケイ

契

① 大いなり、盛んなり ② あきらか(明) ③ やすし(安) たのし(樂)

契

ケイ セツ

ちぎる、とりきめる ② あふ(合) あはす ③ わりふ、てがた(符) ④ うれふ(憂) くるしむ ⑤ おおる(怯) ⑥ 龜のしを焼く具 ⑦ つとむ(勤) ⑧ きる、きざむ(刻) ⑨ たつ(絶) ⑩ へだつ(隔) ⑪ かく(缺)

奔

ホン

はしる、かける(馳) ② やぶる(敗) ③ にく(亡) 落ちのびる ④ 急におもむく ⑤ 婚禮を行はずして男女野合すること ⑥ 走らす、撃退する

奕

エキ

奕

① おほいなり(大) ② うつくし(美) ③ うれふ(憂) ④ しなやか、又容姿をかざる ⑤ かさね(重) ⑥ さかんなり(盛) ⑦ 碁を圍む、又ばくち ⑧ ついで、次第を整ふ ⑨ 光りかがやく

七 九 畫

套

タウ

套

① ながし、長く、大なり ② かさね(重) ③ かさなる ④ くま(曲りたる地) ⑤ おほひ(覆) さや(外函) ⑥ ふるくさし(陳套)

奚

ケイ

奚

① しもべ、奴隸 ② なに(何) いづくんぞ、なんぞ ③ はら(大腹) ④ 隋・唐時代熱河に居たる種族

奠

テン

奠

奢

シャ

奢

① さだむ(定) きめる ② すゝむ(薦) ③ おく(置) すゑる ④ 神を祭る時の供物 ⑤ 安んず

一〇 一三 畫

奥

アウ

奥

① おく ② 室の西南隅、尊者の居るところ、家人のやすむ所、家の内部のかくれたる部屋 ③ おくふかし ④ つもる(積) ⑤ 積み衆める ⑥ くま、隈 ⑦ あたゝむ(温) ⑧ 知り難き意、秘密 ⑨ 要所又は極所 ⑩ 國訓おく(妻の敬稱)

奩

レン

奩

はこ(匣) 化粧品等を容るゝ箱、香ばこ



奪 ダツ 奪

①うばふ、無くする 口とる(取)強いて取る 口みだる(亂) 口こみち(徑)

獎 シヤウ 獎

①すゝむ(勸)とり持つ、はげます、誘導する 口ほむ(褒) 口たすく(助)なす(成)

奮 ブン 奮

①ふるふ、ゆれる 口あがる(揚)飛び上る 口おこす(起) 口いかる(怒) 口つよし(強) 口勵む、勇む

女部

女 ヂョ 女

①をんな、め、をみな 口むすめ、未婚の女 口なんぢ(汝) 口めあはす(娶)配す

二一三畫

奴 ヌ 奴

①やつこ 口しもべ 口やつ、やつがれ(自己の卑稱) 口やつ、きやつ(他を卑しめていふ) 口國訓やつこ(武家に奉公せし者)

奸 カン 奸

①をかす(犯) 口みだる(亂) 口みだら、たはる(淫) 口いはる(詐) 口わたくし(私) 口もとむ(于) 口わるがしこし(奸智) 口よこしま(邪) 口かたし(堅)

好 カウ 好

①よし(善)よき事 口よし(親善) 口勝る、又うつくし(美) 口むつまじ(睦) 口このむ、欲す 口よろこぶ(喜) 口よみす(嘉) 口このみ、すき 口引出物 口べし(決意の意)

妁 シヤク 妁

酌に通ず、なかだち、なかうど

如 ジヨ 如

①似る、おなじ(同) 口いたる(至)行く 口しく(比するに足る) 口もし(若) 口ホして、て(而) 口形容詞に添へて調子を助くる辭 口ごとし、ごとくす

妃 ヒ 妃

女部 好・妁・如・妃・妾・妓・妖

妾 バウ 妾

①みだり、みだりに 口いつはり(偽) 口うそ(嘘) 口てたらめ 口なし(亡) 口凡に通ず、おほよそ

四畫

妓 ギ 妓

①うたひめ、あそびめ、まひめ(舞妓) 口女のすがた(女容)

妖 エウ 妖

①なまめかし(媚) 口うつくし(美) 口あやし(異) 口ふしぎ 口わざはひ(禍) 口ばげもの(妖怪)



妙

メウ

妙 妙 妙

①たへ、たくみ②すぐれたる貌③不思議④わかし(年少)⑤あしなやか⑥上手⑦かよわし(唇)

妝

サウ  
シヤウ

妝

①よそほふ(粧)よそほひ②かざる(飾)化粧する

妣

ヒ

妣

は(母)なきは(生前は父母といひ、死後は老妣といふ)

妾

タダ

妾 妾 妾

①やすし(安)やすんず、おだやか(穩)②墮に通ず、おつ

妨

ハウ  
バウ

妨 妨 妨

①さまたぐ(癩)さまたげ②そこなふ(害)③さはり(隙)

五 畫

姪

姪に  
同じ

姪 姪 姪

妹

バイ  
マイ

妹 妹 妹

①いもうと、いもと②いも(女子を親しみていふ言葉)

妻

セイ  
サイ

妻 妻 妻

①つま(夫の配偶者)②めあはす、よめにやる

妾

セフ

妾 妾 妾

①わらは(女の自稱)②めかけ、てかけ、そばめ(正妻以外のつま)③給仕の女④むすめ(女子、童女)

姆

ボ

姆 姆

①あによめ(嫂)②かしづき、又家庭教師③五十歳の獨身の女にして人の師となる者

姉

シ

姉 姉

①あね、いろね②婦人を尊び親しみていふ語

始

シ

始 始 始

姐

シヤ  
シヨ

姐

①はじめ、はじまり、もと、おこり(起)②はじむ(創)③はじめて、又はじまる

姑

コ

姑 姑 姑

①しうとめ(夫の母又は妻の母)②をば(父の姉妹)③しばらく(且)一時

姪

ジ

姪

①あによめ(嫂)②あね(姉)

姪

セイ  
シヤウ

姪 姪 姪



①うち、かばね(祖を同じくする子孫)家名②うまれたる子③やから、家族

委

キ

委 委 委

①ゆだね、まかす(任)囑託す②したがふ(隨)つく(屬)③つまびらか(詳)つぶさ(具)④すつ(棄)⑤すゑ(末)⑥かこひ米(官に貯ふる米、又官府の米を司る役所)⑦落つきたる貌⑧おく(置)

六 畫

姪

姪に 同ジ

姪 姪

姚

エウ テウ

姚 姚

姚 姚

①よし(美)みめよし②はるか(遙)とほし(遠)③はやし(疾)④かるし(窶)

姜

キヤウ カ。ウ

姜 姜

①人の姓②川の名

姝

シユ ス

姝 姝

①うるはし、みめよし、うつくし(美)②にぶし(氣象弱し)③やはらか(柔)④べつびん(別嬪)

姣

カウ ケウ

姣 姣

①に通ず②うつくし(美)なまめかし(媚)美人③さとし(智)④みだら、たはる(淫)⑤人の姓

姤

コウ

姤 姤

①あふ(遇)②うつくし、みめよし③易の卦の名

姒

モ ボ

姒 姒 姒

①ば(姆)ば(老女の意)姆

姪

カン

姪 姪 姪

姪に作る①みだりがまし(淫)みだら②公明ならず、正大ならず③いつはる(詐)④よこしま(邪)⑤惡を爲す、又惡者⑥國訓かしまし、かまびすし

姨

イ

姨 姨 姨

①をば(母の姉妹)②妻の姉妹

姪

テツ

姪 姪 姪

①めひ(兄弟の生みたるむすめ)②をひ(兄弟の生みたるむすこ)妻の兄弟の子を妻からいふ

姪

キ

姪 姪 姪

威

キ

威 威 威

①すがた、なり、さま(形態)②しな(性質)たち③おもむき④かたちをつくる

姪

シ

姪 姪 姪

①夫婦になること(婿入り)を婚、嫁入りを姻といふとつぐ②ちなみ、因縁③身より、親戚

姪

ケン

姪 姪

①ひめ(女子の美稱)きさき(王后の別名)②人の姓③めかけ(妾)④婦人の美稱又兼妾の總稱⑤小さく愛らしきものに冠していふ

姻

イン

姻 姻

①うるはし(麗)うつくし(美)なまめかし②美しきさま③研に通ず、みがく、とぐ④するどし

姪

ケン

姪 姪

①ひめ(女子の美稱)きさき(王后の別名)②人の姓③めかけ(妾)④婦人の美稱又兼妾の總稱⑤小さく愛らしきものに冠していふ



娃

エ ア  
アイ

①たけし、おごそか(嚴)②容儀、禮式のかた③おそれ、おそる(畏)④いきほひ、又権力⑤おどす、おどかす  
①うつくし、みめよし、かほよし②美しき女

七 畫

娼

シヤ サ  
シヤ

①まふ(舞)②歩きまはる貌③衣服のひらめきあがる貌  
④安坐のさま⑤走るかたち⑥琴の音のあや多き貌

娘

ヂヤウ  
ナウ

嬢に同じ①むすめ、少女②支那の俗言にて母の稱③娘の名に添へて用ふる字④國訓むすめ(處女、おばこ、少女)

媵

エ  
たのしむ(樂)たのしみ

媵

ダ  
たをやか、しなやか②柔かにして長し

媵

ケン  
エン  
①うつくし、みめよし②しなやか(纖弱)③軽く動く貌  
④かすかにとほし(幽遠)⑤へつらふ

媵

シン  
身に通ず①はらむ(孕)みもちになる②賤役につく女、はしため、下婢

媵

テイ  
媵

媵

シヤウ  
シヤウ

借の俗字、あそびめ、わざをぎ

媵

シユ  
めとる(よめをもらふこと)

八 畫

媵

ガ  
嫁 嫁

①みめよし(美貌)②美しき女

媵

ベン  
メン  
媵 媵 媵

①うむ、うまる、出産する②こぶ(媵)③したがふ(順)

媵

ア  
媵 媵

しなやか、たをやか(娜)なまめく

媵

リョ  
ル  
ロウ  
媵

①しばし(展)②た、み(星の名)二十八宿の一③つなぐ(維)つながる④ひく(曳)衣服を着る⑤ちりばむ(鏤)⑥小さき丘

媵

バ  
媵 媵 媵

①ばい、老いたる女②老いたる母③しうとめ(媵)

媵

エン  
媵 媵

①したがふ(順)したしむ(親)②しとやか、温和③わかし(若)又わかしくうつくし(美少女)④飛び動く貌



媿

セフ

媿

① うつくし、又美しき貌 ② 漢代の女官の名

婚

コン

婚 婚 婚

① えんぐみする、夫婦になる ② めとる(娶)とつぐ(嫁)

婢

ヒ

婢

① はしため、こしもと、下女 ② 女の卑稱(わらは、賤女)

媿

姻に同じ

媿

媿

シヤク

媿

① うつくし、うるはし ② 美しきさま

婦

フウ

婦 婦 婦

① つま(妻)よめ(嫁) ② をんな(女子)をみな ③ みめよし ④ したがふ ⑤ 妻の道をつくす ⑥ めす(雌、牝)

媿

ラン

媿

① むさぼる(貪) ② 謹まざる貌、みだり

媿

イン

媿 媿 媿

① たのしむ(逸) ② たはむる(戯)あそぶ(遊) ③ をかす(女犯) ④ 淫に通ず

媿

パイ

媿 媿 媿

① なかだち、なかうど ② むさぼる(貪) ③ 酒のもと ④ らし(味)

九 畫

媿

ヒ

媿 媿

① こぶ、へつらふ ② うつくし(美) ③ やはらぐ(和) ④ いつくしむ(愛) ⑤ なまめく ⑥ したがふ(順) ⑦ したしむ(親) ⑧ まよはす(魅) ⑨ みめよし

媿

エン

媿 媿 媿

① ひめ、たをやめ、美しき女 ② こしもと(侍女) ③ 女官の名 ④ ひく(授) ⑤ 國訓ひめ(貴女の敬稱)

一〇 畫

媿

セキ

媿

よめ(俗に子の妻を媿といふ)

媿

アウ オウ

媿 媿

女部 媿・媿・媿・媿・媿・媿・媿

媿

コウ

媿 媿 媿

① おうな(老ひたる女)ばど(婆) ② 母の別名 ③ 地の神(媿神)

媿

キ

媿 媿

① はづ、はづかしむ(辱) ② 愧に通ず、はぢ、はづかしめ

媿

カ

媿 媿 媿

① とつぐ、よめいりす ② ゆく(往) ③ 悪事又は災難を他人になすりつく(轉嫁)



嫂

サウ あによめ、兄の妻

嫂

嫉

シツ

嫉

ねたむ、そねむ、うらやむ、にくむ、賢を害す、他人の善を忌む(色情に關しては妬)

嫵

デウ

嫵

そよぐ(風の動く貌)長くして弱き貌、しなやか、たをやか(音のすみ渡り響くさま)

嫌

ケン

嫌

きらふ、にくむ(悪)好まず(あきたらず、不満、不快)うとんず(疎)度外に置く(うたがふ(疑)疑はし(まぎらはし)

一一畫

嫵

ヘウ

嫵

みだりがはし(淫)かるし(輕)うかれる、女色に溺れる

嫵

ウ

嫵

年老いたる女、ばじ、おうな(母)あたゝむ(嫵)をんな(女)

嫵

マン

嫵

あなどる(侮)見さげる(けがす、いやしむ)

嫵

リ

嫵

やもめ(獨身の女)ごけ(夫を失ひし女)

嫡

テキ

嫡

よつぎ(正妻の長子)本妻、正妻(つゝしむ(謹)つまびらか(審)

嫵

エン

嫵

うつくし(美)巧みに笑ふ貌

嫵

コウ ゴウ

嫵

嫵は月の異名、又月の世界に居る美人の名

嫵

ドン

嫵

よわし(弱)わかし(若)新らし、はじめて

一二畫

嫵

ブ

嫵

こぶ(嫵)なまめく(嫵)

嫵

カン

嫵

しとやか(淑)みやびやか(雅)上品(ならぶ(習)なれる、熟達す

嫵

キ

嫵

強くわがし(河)川の名(今の山西省永濟縣の南六十里所在)州の名(今の直隸省懷來縣)人の名(舜の後裔)

嫵

ゼウ

嫵

うつくし(美)みめよし(たはむる(戲)いかめし(苛)厳)

嫵

キ

嫵



①たのしむ(樂)あそびたはむる(遊戯)②うつつくし(美)うるはし(麗)③國訓うれし、たのし

嬋 セン  
ゼン 嬋

①色うるはし、うつつくし(美)②たをやか、なまめかし  
③つゞきあひ、親族

嬌 ケウ  
ケウ 嬌 嬌

①こぶ(媚)②なまめかし、うつつくし(美)③なまめかし  
き女④むすめ(女兒)⑤酒の名

一三一—一四畫

嬋 ヘイ  
ヘイ 嬋 嬋

①つくしむ(寵愛)特に賤しき者を愛す②おもひもの  
(愛せられる者)③官の名

言 贏 エイ  
贏 贏 贏

①みつ(滿)あまる(餘)②はし(端)

嬋 ヒン  
嬋 嬋 嬋

①つま(妻)よめ(嫁)②天子に侍る女、官女③したがふ  
(隨)④おほし(多)⑤死せる妻(生けるは妻といひ、死せ  
るは嬋といふ)

嬋 エイ  
嬋 嬋

①あかご、みどりご、ちご②いとけなし(幼)③くはふ  
(加)④まとふ(絆)つなぐ(繫)⑤さきはる、ふる(觸)⑥か  
かる、まつはる⑦冠のひも(纓)又女の首飾(瓊)⑧むな  
がひ(馬鞅)

嬋 デウ  
ダウ 嬋 嬋

①親しみたはむる②なぶる、はづかしむ、なやます、  
からかふ、いちめる

嬋 レン  
嬋 嬋

みめよし、うつつくし(美)かほよし

子部

子 シ  
子 子 子 子

①こ、こども②よつぎ(宗子)③むすこ(息子)④むすめ  
(娘)⑤物の名稱に附して用ふ⑥たね(種子)⑦人に對す  
る敬稱⑧爵位の第四位(子爵)⑨ね、十二支の一、時刻  
の名(午後十二時)⑩方角の名(正北)⑪うつつくしむ(愛)⑫  
なんぢ(汝)⑬みのる(實)⑭こまか(細)⑮國訓こ、女子  
の名の下に添へて用ふ

子 ケツ  
子 子

一六一—一九畫

嬋 ラン  
ラン 嬋 嬋

懶に同じ①おこたる(怠)②ものうし(惰)ものぐさ

嬋 サウ  
サウ 嬋 嬋

やもめ(夫に死別せる女)ごけ(寡婦、未亡人)

嬋 チヤウ  
チヤウ 嬋 嬋 嬋

①むすめ(娘)②こえふとる(肥大)③うるさし(煩)④娘  
を敬稱して用ふ

嬋 セン  
セン 嬋

①ほそし(纖)②かよわし(弱)たをやか、よわし



①ひとりだち(孤立)②のこる(遺)③あまる(餘)④みじかし(短)⑤刃なきほこ⑥すこやか(健)⑦ぼうふり(蚊の幼蟲)

一三畫

孔

ク ヨウ

孔 孔 孔 孔

①あな(穴)すきま②はなはだ(甚)③とほる(通)④人の姓

孕

ヨウ

孕 孕 孕 孕

①はらむ(娠)みごもる、身持ちさなる②物を含みふくれる

字

ジ

字 字 字 字

①言葉の記號、もじ、もんじ②あざな、あざなす③いづくしむ(慈)やしなふ(養)④うむ(産)⑤いひなづけ(許嫁)

存

ソン

存 存 存 存

①ある、物がある②いのちがある、生きながらへる③たもつ(保)のこる(殘)④なぐさめとふ(慰問)⑤在と同意、ある⑥國訓ぞんず(考へる、思ふ)

四畫

字

フ

字 字

①かへす(解化)②まこと(信)③つや(艶)④玉のつや(玉采)⑤鳥のたまご、又植物の種子⑥はぐむ(育)やしなふ(養)⑦まごころを以て人を動かす

孜

シ

孜 孜 孜 孜

①つとむ(勤勉)②あつし(篤)③いづくしむ(愛)④おもふ(念)

孝

カウ ケウ

孝 孝 孝 孝

①善く父母・祖先につかふる行爲②親を大切にする者③俗語にて喪服をいふ

五畫

孟

パウ マウ

孟 孟 孟 孟

①はじめ(始)②おほいなり(大)③人の上に立つ者、かしら、をさ(長)④つとむ(勉)⑤おろそか(疎)⑥みだり(妄)

季

キ

季 季 季 季

①すゑ(末)をはり、すゑの子②年わかし(稚)③末の世、國運の傾く時世

孤

コ

孤 孤 孤 孤

①みなしごと(ひとり)ひさつ、ひとり(獨)②たすけなし、たよりなし③そむく(孤負)④かへりみる⑤喪中の大名の自稱⑥王者の自稱

孛

ド

孛 孛

①妻と子、眷族②父又は夫の罪によりてその妻子まで罰する刑法③俗に同じ④奴に通ず、やつこ(使はるゝ人)⑤まごころ(慮)⑥鳥の尾

六一九畫

孩

カイ

孩 孩

①ちのみご、笑ひかけの小兒②いとけなし(幼)③あごの下④わかし(年少)



孫

ソン

孫 孫 孫

①まご(子の子)②命の血すぢ③一つのものより分れしもの④つぐ(繼)⑤のがる(通)にぐ⑥遜に同じ、ゆづる、したがふ(順)

孰

ジュク

孰 孰 孰

熟に同じ①にる(煮)②みぬる(稔)③たれ(誰)たれぞ④いづれ(何)いづれか⑤くはし(精)

辱

セン

辱

①よわし(弱)おとる(劣)おろか(愚)②せまる、くるしむ(窘)③うなる、うめく(呻吟)④巖に同じ、山の高く現はれし貌

一〇一一九畫

孺

ジュ

孺 孺

①しげる(茂)ふえる(殖)②つとむ(勉)はげむ(勵)③子を持つ、やしなふ(養)④さかる(鳥獸の交合)

孺

フ

孺

①やしなふ(育養)②卵をかへす(孵化)又卵よりかへる

學

ガク

學 學 學

①まなぶ、ならふ、修める、教へを受く②さとる③學ぶ人、又學ぶわざ④まなぶ所(學林)⑤練りたる智識、又學說

孺

ジュ

孺 孺

①いとけなし(幼)ちのみご②若者を見さげて呼ぶ語、こぞう③したふ(慕)④さかる(交尾)

宀部

二畫

宀

チヨ

宀

宀に同じ①たゞむ②正堂の庭中(昔支那の君主が政事を聴くため立てし場所)③門と扉との間

宀

宀の  
本字

宀 宀

宀

タ

宀

佗、他に同じ①へび(蛇)おろち(大蛇)②ほか(外)よそ③おそる(恐)④ことなる(異)

三畫

宀部 宀・宀・宀・宀・宀・宀

宀

タク

宀 宀

①あどころ、すまひ、いへ(家)②をる(居)こもる③さだむ(定)④おく(置)地位を與ふ⑤はかのあな(墓穴)⑥居る所

宀

ウ

宀 宀

①のき(軒)ひさし②いへ(家)やれ ③無限の空間 ④おほいなり(大)⑤人の度量

守

シウ

守 守

①まもる、もり、もる、まもり②たもつ(保)見はる(防禦)③守護の役人、又位低くして官の高きを現はす詞④狩に通ず、かり⑤國訓かみ(官名、一國の長)

安

アン

安 安 安

①やすし(寧)やすらか(無事)おだやか②やすんず、しづめる③心を勞せぬ貌④満足のさま⑤たのしみ(快樂)⑥いづくにか、いづくんぞ⑦國訓やすし(例)物價が安い



四 畫

宋 ソウ  
スウ

宋 宋 宋 宋

①國の名(現今の支那の河南省歸商邱、又南北朝時代の南朝の一、又五代の後の一國)をる、ゐる(居)

完

クワン

完 完 完 完

①まつたし(全)②そなはる(備)そろふ③つくるふ(繕)④はたす、なしとぐ⑤安全ならしむ⑥古文の寛⑦髪を去る刑

宏

コウ  
カウ

宏 宏

①ひろし(廣)ふかし(深)②おほいなり(大)③ひびき(屋の大なる貌)

五 畫

宥 フク

宥

伏の古字、又伏に通じて用ふ

宥

タウ

宥 宥

①通過の意、過ぐ、こゆ(超)②あな、あらあな③蕩に通ず

宗

ソウ  
シュウ

宗 宗 宗

①むね(旨)②おもなること(主)③みなもと(本源)おほもと④たつとぶ(尊)⑤祖先中徳のあるもの、又祖先の總稱⑥第一位の人、重なる人⑦同類の親族⑧祖先より分れし分族⑨まみゆ(見)⑩おもむく(趣)

官

クワン

官 官

①つかさ(役人)やくめ、公務②やくしよ(官廳)やくば③おほやけ(公)朝廷、政府④はたらき(官能)

宙

チウ

宙 宙 宙

①そら(空)おほぞら、あめ、轉じて天地間、世界②無限の時間③國訓ちう(中空、そら、そらんず)

定

テイ  
ヂヤウ

定 定 定

①さだむ、きまる(決)定まる②さだめし、きつとめやすし(保)しづか(靜)③わかっ(須)④とどまる(止)⑤星の名⑥ひたひ(額)⑦佛教にて無念無想の域に住するをいふ⑧國訓さだめ、約束

宛

エン

宛 宛 宛

①まがる(曲)かどむ(屈)②さながら、あだかも(恰)③小さき貌④凹又は凸⑤巧みに人をよける⑥死亡のさま⑦國訓あて、づゝ、名ざし

宜

ギ

宜 宜 宜

六 畫

客

カク  
キヤク

客 客 客

①まらうど(來客)②たびに居る、たびいと(旅人)寄留せる人③あひて(相手)攻め來りし敵④過去を現はす語⑤我が意識に對して外界をあらはす語⑥支那戰國時代の辯士⑦食客、寄食者

宣

セン

宣 宣

①のぶ(述)②のたまふ(言)③しく(布)④つくす(盡)⑤しめす(示)⑥あまねし(徧)⑦徑六寸の壁⑧めす(召)⑨禿げること⑩おほせ(仰)みことのり

室

シツ  
シチ

室 室



①むろ、ほらあな(口)へや、座敷(い)へ(家)②すまゐ(住居)③妻又は妾の稱(や)から(家族)④さや(鞘)⑤墓のあなり(袋)

官 クワン  
つかふ(仕)みやづかへ(つかさ)官職(ま)まなぶ(學)

宥 イウ  
ゆるす(寛)なだむ(ひろく)ふかし(宏深)②すゝむ(佑)③たすく(助)

七 畫

宮 キユウ  
ク グウ  
みや(帝王・皇族のすまひ)いへ、家室(か)かき(垣)④五音の一⑤生殖機能を殺ぐ刑(か)こむ(閉)⑥めぐる(環)⑦たまや(廟)⑧みや(寢所)⑨皇祀・女王又は皇子等の稱(國訓)みや(やしる、神殿又皇族の家)

宰 サイ  
つかさどる(司)口をさむ(治)④家臣の長⑤凡て主任者(料理人)⑥ほふる(屠)⑦にる(烹)⑧つか、はか

害 ガイ  
カ ツ  
そこなふ、こはす(妨)④にくむ(惡)⑤そねむ(嫉)⑥防衛によき地⑦いづれ、いつか、いづくんぞ

宴 エン  
いさかもり(た)のしむ(樂)④いこふ(懇)⑤やすし(安)⑥しづか(靜)

宵 セウ  
よひ、よる(夜)④ちひさし(小)⑤かはる(化)⑥宵に同じ、似る

八 畫

家 ケ カ  
いへ、すまひ(住居)口(や)から、一族(い)つま、をつと②自己の財産・家柄・土地(術)又は主義を以て門戸を張る者

宸 シン  
奥深き室(宮廷の稱)天子の御事に冠して用ふ(軒)②そら(虚空)

容 ヨウ  
かたち(貌)すがた(姿)口(つ)るぐ、やすし(安)④いる、盛る⑤ゆるす(宥)きく、用ふ(い)れもの、なかみ⑥矢を防ぐ具(べ)し(可、須)

宿 シユク  
ス ク  
やどる(泊)口(と)まる(止)④やどや、はたごや⑤やすんず(安)⑥星の座(肅)に同じ、つゝしむ(ま)もる(守)⑦ふるし(ひ)さし(久)⑧いましむ(は)やし(夙)⑨老練なること⑩老人(國訓)しゆく(たてば、馬つぎば)

寂 セキ  
ジ ヤク  
いさびし(し)づか(靜)ひっそり(佛語)にて涅槃、死

寄 キ  
やす、まかす(委)口(お)くる、やる(遣)④よる、もたれかゝる(托)⑤やど、やどり(宿)⑥かたむく(傾)⑦つくす(盡)⑧國訓よる(集まる義)加ふ



①つゝしむ(敬)②演に同じ、のぶ(入)しりぞく(斥)③とら、十二支の第三、午前四時の時刻、東北の間の方角(亦すゝむ(奏)④つとむ(勉)

密 ビツ ミツ 密考密

①みつなり、こまやか(細)②ひそか、ひそかに、人知れず(とどむ(止)とづ(閉)③ちかづく(近)④山の脊(しづか(静)⑤つまびらか(審)

寇 コウ 寇寇寇

①あだ(侵入して害をなす賊)あだす(かすめとる(掠取)②外敵の難(おほし(多)

九 畫

富 フウ 富富富

①とむ(豊かなること)とます(とみ(財産)②あつし(厚)③みつ(満)④そなはる(備)⑤ゆたか(おほし(多)

寐 ビ 寐寐寐

①いぬ(寝)ふす(臥)ねる(寝)②ねどこ(寢床)③くらし

寒 カン 寒寒寒

①さむし、こゆ(凍)ひゆ(冷)つめたし(物少なきこと、まづし(貧)いやし(賤)②さびし(霜枯時の寒さ(二十四氣の一)③ふゆ(冬)

寓 グ 寓寓寓

①かりずまひ(假居)②よす(寄)③つく、つける(屬)④やどす、居る(かこつける(假託)⑤鳥の名(猿の類)

寔 シヨク 寔寔寔

①まことに(實)②これ(是)③たゞし(正)

一〇一 畫

寔 シ 寔

①おく(置)②さしおく(舍)③をさむ(藏)④すたる(廢)⑤いる(納)⑥とどむ(止)

寔 バク 寔寔寔

しづか、さびし(寂)ひっそりしてゐるさま

察 サツ 察察察

①みる(視)しらぶ(つまびらか(審)あきらか(明)②きよし、いさぎよし(潔)③いちじるし(著)④しる(知)⑤偏見(くだくし(國訓おしはかる、推量)

寡 クワ 寡寡寡

①すくなし(少)②やもめ(よわし、よわき者)③王侯自身の卑稱(國人が他國人に對して己の君をいふ謙稱)

寢 シン 寢寢寢

①やむ(事の絶えたること)②いぬ、ねる(眠に就く)やすむ(息)横たはる(臥)③どころ、ねま(神殿、おたまや容貌みにくし)

寤 ニ 寤寤寤

①さむ(眼をさます)②ささる(悟)③ゆめみる(夢)④こと(さかふ(悟)

寥 レウ 寥寥寥

①さびし(寂)②しづか(静)③むなし(寥空)

實 ジツ 實實實



①みゆる(成熟)②み(果實)又は物品③み(満)みたす、たる(足)④なみ(中味)正味⑤まこと(誠)⑥そなへる(備)⑦しらべる(驗)⑧けみす(開)⑨あてる(當)⑩こゝに、これ(是)⑪至に同じ⑫事柄、又外部に現はれずして物の要素となるもの⑬國訓芝居の語(悪人に扮すること)

寧

ネイ

寧

①やすし(安)やすんず、おだやか②かへりみる(生家の父母を訪ふこと)③ねんごろ(懇)④かつて(曾)⑤むしろ(俗語のいつそ)⑥みる(見)⑦をさむ(治)⑧いづくんぞ、いかで、なんぞ⑨あに(豈)

寨

サイ

寨

若に同じ①とりで(壘)②まがき(籬)③羊のすむ所④やすし(安)

一二畫

審

シン

審

①つまびらか(詳)くはし(悉)②きはむ(委)しく知る(たば(東)③たゞす(諦)④つくす(盡)⑤あきらか(明)明らか(明)⑥盤に同じ、めぐる(ま)もし、きつと

寫

シヤ

寫

①うつす②文字にてあらはす③のぞく(除)④つくす(盡)⑤卸に通ず、おろす⑥はこぶ(搬)⑦そ、ぐ(注)

寬

クワン

寬

①ゆるやか(緩)ゆるし、くつろぐ②ゆるす(宥)③ゆたか(裕)④いつくしむ(愛)⑤のぶ(舒)⑥ひろし(廣)心が大きい

寮

レウ

寮

寸部

寸

スン

寸

①尺度の名、一尺の十分の一②すこし、わづか③おもひはかる(寸)

三一七畫

寺

ジ

寺

①てら、精舎、梵刹②つかさ(司)役所③おそば(王侯の近習)④もの⑤後宮の事司る者

封

フウ

封

①すみか(小さき家)②役所、僧舎③つかさびと、やくにん(官吏)又同役

一三一七畫

寰

クワン

寰

①天子の治むる地内②宮のまはりの垣③あがた(縣)④廣い場所、又天地、天下

寵

チヨウ

寵

①いつくしむ(愛)めぐむ、めぐみ②たふとぶ(尊)③おもふ(思)④君主に愛せられる人、又君主の愛⑤龍に借り用ふ

寶

ハウ

寶

①たから、たからとす②たま(玉璽)③しるし(符璽)④おもんず(重)⑤とみ⑥たつとぶ(貴)大切にす⑦天子のことにいふ語、寶は俗字



①諸侯の領地、ちぎよう(知行)又領地を與へる(口)さかひ(境)②土をもりて祭る(おほいなり)③つちかふ(培)④あつし(厚)ゆたかにす(祐)とづ(緘)ふさぐ、ふうじる⑤手紙、又上奏文⑥土の精⑦利を專にして自ら私すること⑧とむ(富)⑨きづく(築)

射 シヤ ヤ  
セキ エキ 射 射 射

①いる(弓を放つ)轉じて矢の如くに發するさま②さす(日が射す)③官名地名④いる(目的の物をいる)⑤あたる(中)⑥いひあつ(賭事にいふ)⑦いとふ(厭)⑧あてにす、目的とす

八 畫

將 シヤ ウ 將 將 將

①まさに(返して再讀する時は、す)②はた、さはなくて③おこなふ(行)④とる(執)もつ(持)もつて⑤おこふ(請)こひねがふ(希)⑥たすく(助)⑦おくる(送)⑧さかんな

リ(壯)おほいなり(大)ながし(長)①かつ(且)②さる(去)③ほとり(旁)④ひきあふる(帥)又兵を率ゐる者、一軍のかしら⑤あつまる(おごそか)⑥やしなふ、したがふ(隨從)⑦すすむ(進歩)⑧ほとんど(幾)⑨と、とも(與)⑩もつて(以)

專 セン 專 專

①もつばら、ひとり(單獨)②ほしいまゝ(恣)③まじりけなし(特)④わたくしす(おあつまる)⑤ひとりじめにする

尉 キ ウツ 尉 尉 尉

①官の名②やすんず(安)③おさふ(按)④うかゞふ(伺)⑤ひのし(鬨)⑥刑獄を司る役人⑦國訓じよう(おきな、衛門府と兵衛府の佐の次官)炭火の白く灰となりしもの

九一三 畫

尊 ツン 尊 尊 尊

①たふとし、たつとし(貴)②うやまふ(敬)重んず③さかだる(酒樽)④たかし(高)たかくす⑤國訓みこと(命)神又は貴人の敬稱

尋 ジン 尋 尋 尋

①たづぬ(索)②もとむ(求)③たゞす(正)きゝたゞす④おとづる(訪)⑤燭に通ず、あたゝむ(煖)⑥なみ(並)つね(常)なみ〜⑦ついて(間もなく)⑧つづ(繼)⑨もちふ用⑩ながし(長)⑪長さの名八尺(ひる)⑫そのうち、おのづから

對 タイ ツイ 對 對 對

①こたふ(答)こたへ②いらふ(應)むくゆ(酬)③むきあふ(向合)④あはす(配)⑤あたる(當)⑥ならぶ(列)つゐ(二個そろひし物)⑦つれあひ(配偶)⑧ひとし(等)⑨あひて(敵手)

導 タウ ドウ ダウ 導 導 導

①みちびく、案内す②ひらく(開)とほす(通)③をさむ(治)④けすちたて(櫛の一種)⑤人を教へる者

小部

小 セウ 小 小 小

①ちひさし、すくなし(少)②ほそし(細)せまし③みぢかし(短)ひくし④こまかなり⑤わかし(幼)⑥よわし(弱)⑦いやし、いやしき者⑧心ねぢけたる人⑨めか(妾)⑩小の月⑪輕んず

一一一〇 畫



少

セウ

少 少 少

①すくなし、すこし(少)とほし(乏)まれなり(稀)②かけ(缺)③わかし(若)わかもの(若)しばらく(暫)④いさゝか、やゝ(稍)⑤へる(減)へらす(主)なる者を輔ける役

尖

セン

尖 尖

①とがる、先するどし、するどし(銳)②ちひさし(小)③ほそし(細)④さき、はし(端)

尙

シヤウ

尙 尙 尙

①たふとぶ(貴)おもんず(希)ねがはくば(庶幾)②くはふ(加)③ひさし(久)④たかし(高)⑤上に通じ用ふ、轉じて上代の事を記録せし者(司)⑥なほ(此の上)の義(王)女を娶ること(承)⑦ほこる(矜)⑧なんぞ(何)

尠

セン

尠 尠 尠

尠の俗字、すくなし

尠部

一一九畫

尠

イウ

尠 尠 尠

①とがむ(咎)とが、あやまち(過)②あやし(怪)③せむ(責)④おほし(多)⑤うらむ(怨)⑥はなはだし(甚)⑦もつとも(最)⑧第一等のすぐれし者(國)訓もつとも、但し

尠

パウ

尠 尠

①むくいぬ(毛)長き犬(犬)まじる(雜)みだる(亂)②むくむくと大なる貌

就

シウ

就 就 就

①なる(成)をはる(終)なす(成)つく(即)つき従ふ(承)かふ(迎)②たとへ(假令)③ひとし(均)④ひさし(久)⑤おもむく、歸する、さうなる(善)⑥すなはち(國)訓ついで(其の事に關しては)の義(し)かれは

尸部

尸

尸 尸 尸

屍に通ず(か)ばね、しかばね(骨)つかさどる(主)②のばす(伸)③かたしる(神)の代りとして祭らる(もの)④(示)ら(陳)⑤責任をつかさぬこと

一一三畫

尹

イン

尹 尹 尹

①つかさ(官)②すむ(進)③たす(正)④まこと(誠)⑤をさむ(治)⑥官名

尺

セキ

尺 尺 尺

①長さの單位(一寸の十倍)又なが(寸)さし、ものさし(長さ)を度る標準の器(尺)はかる(短)かきたけ、又は近距離

尻

カウ

尻 尻

①しり(臀)けつ、あさらひ(物)の後方(物)の底(物)の終り(物)うづくまる(尻)をすゑる

尻

ヂ

尻 尻 尻

①あま(女)の僧(尼)に通ず、なれちかづく(と)む(止)②さだむ(定)